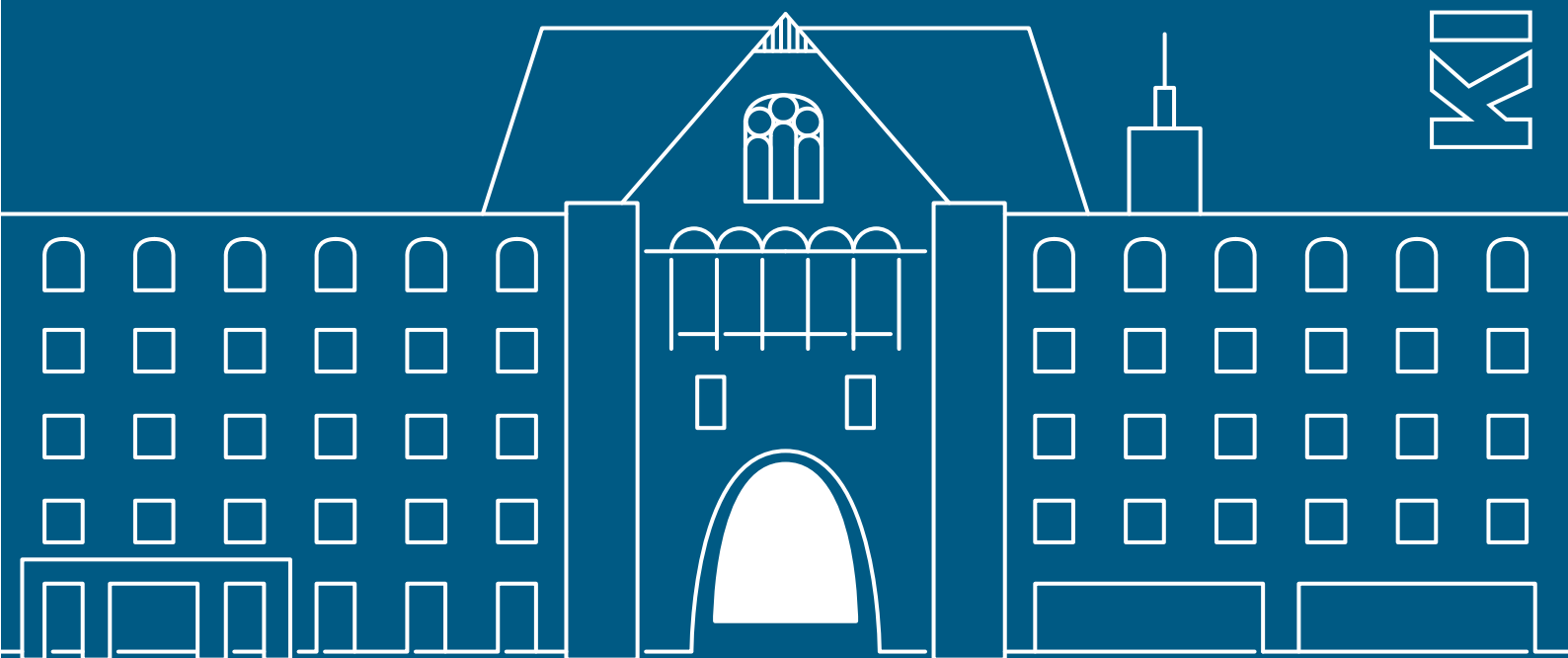


令和 8 年度

総合型選抜 入学試験要項

■ 経済学部 ■ 経営学部 ■ 理工学部 ■ 文芸学部
■ 総合社会学部 ■ 国際学部 ■ 情報学部
■ 生物理工学部 ■ 工学部 ■ 産業理工学部



募集学部・学科・専攻・コースおよび人員

学 部	学科・専攻・コース		人 員
経済学部	経済学科		全学科で 10 名程度
	国際経済学科		
	総合経済政策学科		
経営学部	経営学科		全学科で 40 名程度※
	商学科		
	会計学科		
	キャリア・マネジメント学科		
理工学部	理学科	数学コース	全学科で 30 名程度
		物理学コース	
		化学コース	
	生命科学科		
	応用化学科		
	機械工学科		
	電気電子通信工学科		
	社会環境工学科		
文芸学部	文学科	日本文学専攻 創作・評論コース	全学科で 20 名程度
	芸術学科	舞台芸術専攻	
		造形芸術専攻	
	文化・歴史学科		
総合社会学部	文化デザイン学科		5 名程度
	総合社会学科	環境・まちづくり系専攻	
国際学部	国際学科	グローバル専攻	30 名程度
		東アジア専攻 中国語コース	3 名程度
		東アジア専攻 韓国語コース	3 名程度
		情報学科	
生物理工学部	生物工学科		全学科で 30 名程度
	遺伝子工学科		
	食品安全工学科		
	生命情報工学科		
	人間環境デザイン工学科		
	医用工学科		
工学部	化学生命工学科		全学科で 40 名程度
	機械工学科		
	ロボティクス学科		
	電子情報工学科		
	情報学科		
	建築学科		
産業理工学部	生物環境化学科		各学科で 10 名程度
	電気電子工学科		
	建築・デザイン学科		
	情報学科		
	経営ビジネス学科（文系）		

注）上記以外の学科・専攻・コースは募集していません。

注）専願制ではありませんので、他の入試制度にも出願が可能です。

※イブニング履修生を含む（経営学科企業経営コースのみ募集）

CONTENTS

近畿大学教育方針について

近畿大学教育方針について	1
学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	1

総合型選抜における実施学部共通の手続など

1.出願資格	5
2.入試日程等一覧	6
3.出願条件について	7
4.出願書類について	7
5.入学検定料	7
6.受験票について	7
7.選考方法	8
8.受験上の注意	8
9.入試当日における対応について	9
10.不正行為について	9
11.身体機能に障がいがある人、不慮の事故による負傷者・疾病者の申し出について	10
12.個人情報の保護	10
13.合格発表/第2次審査の出願について	10
14.入学の取消・不許可	10
15.入学手続	11
16.学費等一覧	12
17.特待生制度について	13
18.奨学金制度について	13
19.高等学校等への合否および成績通知	13
20.ノートパソコン必携化について	14
21.入学辞退	15
22.各学部お問い合わせ先	15

総合型選抜における各学部の手続など

経済学部	17
経営学部	21
理工学部	25
文芸学部	28
総合社会学部	33
国際学部	35
情報学部	38
生物理工学部	41
工学部	43
産業理工学部	48

インターネット出願の流れ（実施学部共通）

出願写真データについて	51
Web出願ページにおける注意事項	53

経済学部・情報学部のみ対象「YouTube」による動画の提出について

2025年度（令和7年度）総合型選抜結果	56
各種書式	57

近畿大学教育方針について

本学は、未来志向の「実学教育と人格の陶冶」を建学の精神とし、「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人の育成」を教育の目的として掲げてきました。この「建学の精神」と「教育の目的」は、知識基盤社会へ転換しようとする21世紀の日本において、いっそう必要とされる理念であると自負します。

本学が、総合大学として各学部の特徴を生かしながら、共に手を携えて目指そうとしているのは、「実学教育」と「人格の陶冶」の融合です。真の「実学」とは、必ずしも直接的な有用性を志向するだけではなく、その事柄の意味を学び取ることを含みます。現実立脚しつつも、歴史的展望をもち、地に足をつけて、しなやかな批判精神やチャレンジ精神を発揮できる、創造性豊かな人格の陶冶を志向するものです。「自主独往の気概に満ち」、生涯にわたって自己の向上に励み、社会を支える高い志をもつことが「人に愛され、信頼され、尊敬される」ことにつながります。このような学生を社会に送り出すことが、これからの時代に、本学が目指す社会的使命であります。

近畿大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、上述の教育方針に基づいており、本学の「建学の精神」と「教育の目的」に共感する入学者を国内外から広く受入れます。

- 1 本学が求める基礎学力と倫理観を備える人。
 - 2 謙虚に学ぶ姿勢を有するとともに、自ら課題を発見し解決していく意欲にあふれる人。
 - 3 「人に愛され、信頼され、尊敬される」前に、まず人を愛し、信頼し、尊敬することのできる人。
 - 4 社会のニーズに対応できる実学や教養および国際性を身につけたい人。
 - 5 自分の得意分野を伸ばし、社会に貢献したいと考える人。
- を学生として受入れることを目指し、多様な選抜制度を用意しています。

学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

【経済学部】

経済学部は、近畿大学建学の精神に則り、高度な分析力を有し、人間が生きる上での基本となる経済活動と、そこから派生する様々な社会経済現象を徹底する論理的に読み解き、現代社会を生き抜く力を持った人材を育成します。このために、次のような入学者を受入れます。

- 1. 人間・社会・経済に対する強い関心を持つ人。
 - 2. 日本語・外国語の読解力や論理的思考能力を中心とした基礎学力を有する人。
- また、経済学部に入学者までに、次のようなことを身につけていることが望まれます。

国 語：日本語の基礎的な読解力、表現力、論理的な思考力
外 国 語：外国語文献の読解力、異文化への理解
数 学：論理的な思考力、数的な処理能力
理 科：科学的な物の見方、社会を支える科学技術への関心
地歴・公民：歴史の大きな流れの理解、社会の基本的仕組みの理解

【経営学部】

経営学部は、近畿大学建学の精神に則り、ビジネスの中核を担う企画力と実行力を持つ有為な人材を育成します。このために、次のような人を幅広く受入れます。

- 1. 未知の領域に挑戦し、知識や技能をビジネスに活かす高い意欲を持つ人。
- 2. 学びへの努力を惜しまず、社会へ貢献することを自分の喜びとして行動できる人。
- 3. 活躍の場を広く求め、コミュニケーション能力の向上に積極的に取り組む人。

また、経営学部に入学者までに、次の教科の内容を理解し、身につけていることが望まれます。

国 語：基礎的な日本語の読解力、論理的な思考に基づいた表現力
外 国 語：基礎的な語彙と構文を用いて比較簡単な情報を理解し、考えを表現できる能力
地歴・公民：地理・歴史の観点から社会を理解する基礎的知識と社会の仕組みに対応していくための分析能力
数 学：物事を数学的に捉えて、考える能力
情 報：情報や情報技術を主体的に活用できる能力
理 科：自然現象を観察する科学的態度と探求心
特 別 活 動：自主的で協調的な態度と奉仕心

経営学部は一般公募推薦入試において、国語または数学、外国語を入試科目とすることで、日本語・外国語の読解力や論理的な思考力だけでなく、物事を数学的に捉えて考える能力を有する学生を求めています。さらに、一般入試において、国語、外国語に加えて数学または地歴・公民を入試選択科目とすることで、日本語・外国語の読解力や論理的な思考力だけでなく、物事を数学的に捉えて考える能力、社会を理解する基礎的知識と社会の仕組みに対応していくための分析能力を有する学生を求めています。

【理工学部】

理工学部は、近畿大学建学の精神に則り、実学教育のもとに社会で求められる創造性豊かな人材を育成します。このため学部教育での到達目標として、ディプロマ・ポリシーを達成するためのカリキュラムを提供し、国際化に対応できる学問的素養、確かな判断力、社会をリードできる能力の伸長を重視します。従って、各学科への適性を兼ね備えた基礎学力を持つ人材はもちろんのこと、基礎学力のみにとられず社会のニーズ変化に即した多種多様な能力を持つ人材も併せて受け入れます。具体的には、カリキュラム・ポリシーに従った教育課程に従って学修に励み、ディプロマ・ポリシーを達成できることが期待される、次のような資質を持つ人材を受け入れます。

- 1. 理工学部での履修に必要な基礎学力、思考力および表現力を有し、学修の遂行に意欲を持つ人。
- 2. 社会への貢献、公共の福祉を理解し、これらを尊重することのできる倫理観を持つ人。
- 3. 知的好奇心があり、自然科学および科学技術に対して強い関心を有する人。
- 4. 将来の目標を定め、目的意識と主体性を持ち、多様な人々と協働して学修に取り組むことができる人。

また、理工学部に入学者までに、次のようなことを身につけていることが望まれます。

国 語：日本語の読解力、表現力、論理的な思考力
外 国 語：英語文章の大意を汲み取り、表現できる能力、平易な英語を聞きとる能力
数 学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学Cのうち、理工学部各学科・コースでの学修に必要な内容の基礎知識、計算能力および論理的思考力
理 科：物理、化学、生物のうち、理工学部各学科・コースの学修に関連する分野の基礎的知識、実験に基づく考察力および計算力
地歴・公民：社会の仕組みと変化する社会情勢に対応していくための基礎知識および社会的素養
特 別 活 動：自主的、協調的な態度と社会への貢献および公共の福祉と倫理観に関する基本的理解

※数学・理科については各学科・コースのアドミッション・ポリシーをご参照ください。

<https://www.kindai.ac.jp/about-kindai/principle/policy/undergraduate/science-engineering/>

（総合型選抜の特徴）

理工学部の総合型選抜は、理工学部の各学科・コースを第一志望として入学を志し、理数分野における秀でた能力を有する者、もしくは専門分野における高度な探究心とグローバルな視点による多面的な課題の発見、解決に向けた強い意欲を有する者に対する入試です。



【文芸学部】

文芸学部は、近畿大学の「建学の精神」、「教育の目的」に則り、それにふさわしい人材を育成するため、以下のような意欲と能力を持つ人を入学者として受入れます。選抜の方法は、学科専攻のアドミッション・ポリシーに則り、筆記試験と実技試験、口頭試問等によって、文芸学部で学ぶ意欲と能力を判定します。文芸学部では、文学、歴史、文化、思想、芸術、コミュニケーションの知識や技能を身につけ、社会に対し創造的な貢献のできる人を育成します。

- 1. 文学、歴史、文化、思想、芸術、コミュニケーション等、人間的人文学的・精神科学的領域の探求に意欲を持つばかりでなく、広く自然科学の領域にも関心を持つ人。
- 2. 知識や技能を修得する能力だけでなく、新しい創造と発見に向けて自らを琢磨する意欲を持つ人。
- 3. 社会の中の一員としての責任を自覚し、公共的コミュニケーションを保ちつつ社会に寄与する人格の形成を目標とする人。

また、文芸学部に入学者までに、以下のような科目を履修し、それぞれについて教科書に基づく知識を修得していることが望まれます。

国 語：日本語の読解力・表現力・論理的思考力、古文の基礎的能力

地歴・公民：日本史、世界史、地理、政治・経済の基礎的知識

数	学：数学Ⅰの基礎的能力
芸	術：音楽・美術・工芸・書道のいずれかを修得
外	語：英語のコミュニケーション・読解・表現についての基礎的能力
情	報：パソコン基本ソフトの活用力

【総合社会学部】

ディプロマ・ポリシーに示したような人材の育成を目標として、総合社会学部では、次のような入学者を受入れます。

1. 大学での学びに展開できる確かな基礎学力を持った人。
2. 様々な社会問題や人間行動に関心を持っている人。
3. 新たな社会のあり方について関心のある人。
4. 自律的に課題を見出し、論理的・科学的に考えるための素地がある人。

なお、高校までの科目履修等によって以下のような能力を身につけていることが望めます。

国	語：論理的・構造的に思考するための読解力・表現力が身につけている
地歴・公民	：日本および世界の情勢や地域特性について総合的に理解している
数	学：データ等を用いて論理的・客観的に思考できる基礎的素養が身につけている
外	国語：基礎的な技能（読解能力、作文能力と会話能力）と語彙力が身につけている

【国際学部】

国際学部は、近畿大学の建学の精神に則り、グローバル化というかつてないほど大きな社会の転換期を生き抜き、自主性と協調性を持って行動できる「国際教養人」を育成します。このため、次のような入学者を受け入れます。

1. 国際学部で学べる確かな基礎学力を持った人
2. 基礎的な語学力とコミュニケーション能力を持った人
3. 異文化社会や多様な価値観を理解できる柔軟な思考力と想像力を身につけたい人
4. 激動する国際社会に必要な語学力や知識を身につけるために、強い意志を持って学修に取り組める人
5. 国際感覚を身につけ、社会的課題の解決に貢献したい人

また、高校までの履修科目等によって、以下のような能力を身につけていることが望めます。

国	語：日本語の読解、表現、論理的思考における基礎的な力
地歴・公民	：変動する社会に対応できる社会的基礎知識
外	国語：文法知識、コミュニケーション、読解力および作文における基礎的な力
数	学：論理的思考力、数的処理能力

（総合型選抜の特徴）

国際学部の総合型選抜は、国際学部での勉学を強く希望し、秀でた英語コミュニケーション能力を有する者、もしくは、国際交流により異文化社会における経験を有する者で、国際的課題に関し興味を持ち、課題解決のための提案に意欲を有する者に対する入試です。

【情報学部】

情報学部では、国際的に通用する高度な学問的素養を持ち、豊かな社会の実現に貢献し、社会的責任を有する自立した技術者の育成を目指しています。このため学部教育での到達目標として、ディプロマ・ポリシーを達成できるようなカリキュラムを提供しており、情報学への適性を兼ね備えた基礎学力を持つ人物はもちろんのこと、基礎学力のみにとらわれず社会のニーズ変化に即した多種多様な能力を持つ人物も併せて受け入れます。具体的には、カリキュラム・ポリシーに従った教育課程に十分従事でき、ディプロマ・ポリシーを達成できることが期待される、下記のような人物が入学することを期待しています。

1. 技術と人間、社会、文化の関わりについての基礎的な洞察力を持つ人
2. 技術者の社会的責任について理解し、それを誠実に遂行しようとする倫理観を持つ人
3. 知的好奇心があり、情報技術をベースとする工業製品あるいは社会システムへの応用に強い関心を持つ人

また、情報学部に入学するまでに、次のような教科の内容を理解し、それらに即した記載の能力を持っていることが望めます。

数	学：数学的公理や定理を活用した推論能力、論理的思考力
理	科：自然現象を数式や化学式でモデル化する能力
外	国語：文法に則って英文の文意を正確に理解する能力
国	語：日本語の基礎的な読解力、および論理的な記述力

（総合型選抜の特徴）

情報学部の総合型選抜は、情報学部での勉学を強く希望し、情報分野における秀でた能力を有する者、もしくは高度なプログラミング経験を有する者で、高度にデジタル化された未来とその実現への課題に興味を持ち、課題解決のための提案に意欲を有する者に対する入試です。

【生物理工学部】

生物理工学部は、近畿大学建学の精神に則り、生命科学と理工学の学際的分野で、系統的な基礎科目の教育と学科毎に高度な専門教育を実施して、社会に貢献できる多様性を持つ優れた人材を育成します。このために、次のような入学者を広く受入れます。

1. 各学科での履修に必要な基礎学力を十分に有している人。
2. 自然科学と最先端の科学技術に広く関心を持つ人。
3. 将来の目標を定め、強い意志を持って勉学を志す人。
4. 能動的に学ぶ姿勢を有している人。
5. 幅広い視点から論理的に課題を解決していく意欲にあふれる人。
6. 高い倫理観を持って謙虚な姿勢で社会に貢献しようとする人。
7. 他者との関わりを大切にし、コミュニケーション能力を高め、社会に飛躍しようとする人。

また、生物理工学部に入学するまでに、各教科において高等学校卒業相当の学力を有するとともに、次のようなことを身につけていることが望めます。

国	語：国語を適切に用いて自分の考えを的確に伝える能力と、文章を論理的に正しく読み解く能力
外	国語：英語を用いて情報や考えなどを理解し伝える基礎的な能力と、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度・姿勢
数	学：数学における基本的な概念や原理を理解し、数学的な見方や論理的な考え方を身につけて、積極的に活用する能力
理	科：自然に対する関心や探究心があり、観察や実験などを通じて、人間と自然のかかわりや生物とそれを取り巻く環境について総合的に考察する能力
地歴・公民	：世界の生活・文化の歴史的・地域的特色について理解し、社会の一員として主体的に生きる自覚と資質
情	報：情報に関する科学的な見方・考え方を有し、情報化の進む社会に積極的に参画することができる能力

上記の生物理工学部が求める入学者を選抜するために、複数の受験機会と多様な入試制度を設けています。

1. 推薦入試では、個別学力試験として英語と選択科目（数学・理科から1科目選択）を課し、高等学校での学習達成度を測ります。
2. 一般入試は、前期（A日程）、前期（B日程）、後期の3つがあり、それぞれ個別に学力試験として英語、理科、選択科目（数学・国語から1科目選択）の3科目を課し、基礎学力と論理的思考力を測ります。
3. 共通テスト利用方式（前期・中期・後期）では大学入学共通テストの英語、国語、数学、理科、地歴・公民、情報から2、3あるいは5科目を課し、基礎学力の学習達成度を測ります。
4. 共通テスト併用方式では、大学入学共通テストの英語、国語、数学、理科、情報より高得点科目として3科目【共通テスト併用方式（A日程）】、2科目【共通テスト併用方式（B日程）】あるいは1科目【共通テスト併用方式（後期）】を利用し、本学の個別学力試験を加えて、自然科学に関する幅広い知識と論理的な課題解決能力を総合的に評価します。
5. 本学部の選定基準に達する高校を対象として指定校推薦入試を行い、口頭試問により、自然科学に対する高い関心・学修意欲、論理的思考力、表現力などを総合的に判定します。
6. 総合型選抜入試では、多面的、総合的な判定により、能力、適性、意欲を有している人を選抜します。
7. 専門高校、専門学科・総合学科等の学科を対象とする推薦入試では、小論文と口頭試問により、学修意欲、論理的思考力、特別活動・課外活動などを総合的に判定します。

【工学部】

工学部では、近畿大学建学の精神に則り、持続可能な社会を築くための技術者・研究者として必要な高い人格と倫理観（人間性）、専門能力（専門性）および国際化時代を生き抜く力（国際性）を美学教育のもとに育成します。

このために、次のような人を求めています。

1. 工学部での学修に必要な基礎学力を有し、旺盛な学修意欲のある人。
2. 社会における互いの多様な価値観を理解し、これらを尊重することのできる倫理観のある人。
3. 自然との共生の大切さを理解し、社会に貢献できる新たな技術を創造しようとするチャレンジ精神のある人。
4. 国際的な視点に立って行動しようとする意欲のある人。

(入学者選抜の基本方針)

工学部では、上記に示す人材を選抜するために、複数の受験機会と多様な入試制度を設けています。

- 推薦入試（一般公募）および一般入試では、個別学力検査において、外国語、数学、国語、理科（物理、化学、生物より1科目選択）、地理歴史（世界史、日本史、地理より1科目選択）により基礎学力を有している人を選抜します。
- 大学入学共通テストを利用した共通テスト利用方式では、外国語、国語、数学、理科、地理歴史、公民、情報により幅広い基礎学力を有している人を選抜します。また、大学入学共通テストと本学一般入試の成績を組み合わせで判定する共通テスト併用方式も実施しています。
- 総合型選抜では、教科に関する学力テスト（筆記試験）に加え、口頭試問および出願書類によって、多面的、総合的な判定により、能力、適性、意欲を有している人を選抜します。
- その他の推薦入試（学校推薦型選抜）では、口頭試問および出願書類によって、総合的な判定により、能力、適性、意欲を有している人を選抜します。
- 外国人留学生入試では、日本留学試験の活用と口頭試問および出願書類によって、基礎学力と意欲を有している人を選抜します。
- 編入学試験では外国語、数学の記述試験と口頭試問および出願書類によって、基礎学力と意欲を有している人を選抜します。

また、工学部に入学するまでに、次のようなことを身につけていることが望めます。

- コミュニケーション：入学者受入れの方針で求める意欲、行動力を発揮するために必要となる基本的なコミュニケーション能力
- 国語：基礎的な日本語の読解力、表現力、論理的な思考力
- 外国語：基礎的な語彙と構文を理解できる能力、考えを表現できる能力
- 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
- 理科：「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」
- 地理歴史：「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」
- 情報：「情報Ⅰ」（情報の科学的な理解に裏打ちされた情報活用能力）

【産業理工学部】

産業理工学部は、近畿大学建学の精神に則り、実学教育のもとに、理系4学科では技術に偏らずコミュニケーション能力を持ったフロンティア人材を育成し、経営ビジネス学科では専門的知識に基づいた分析により組織をマネジメントしチームの潜在能力を高める能力を備えた人材を育成します。このために、次のような入学者を受入れます。

- 自然科学や人文・社会科学の学修に必要な基礎知識、思考力、判断力、表現力を持っている人。
- 新たなテクノロジーやイノベーション、世界の動向に強い関心があり、専門分野に偏ることなく広く学ぶ意欲のある人。
- これからの新しい社会を築く試みに主体性を持って取り組み、多様な人々と協働する姿勢を持っている人。
- 大学で学んだことを生かして、地域社会や国際社会に貢献したい人。
- 実学教育と文理協働の発想に基づく教育に共感する人。

(入学前に学習すべきこと)

高等学校で学ぶ数学、国語、外国語はすべての分野に通じるので、十分な基礎学力を身に付けておいてください。理科、地理歴史・公民、情報については、専門分野と関係のある科目を中心に応用力も磨き、専門分野と直接関係の無い科目についても多様性を広げ世界の動向を理解するのに役立つので興味を持って学習してください。また、思考力、判断力、表現力を身に付けるとともに、物事に対する探究心と主体的に問題を解明・解決する姿勢を養ってください。

各教科では、とくに以下の能力を身に付けるように努めてください。

- 国語
- ・社会生活に必要な国語の特質を理解し適切に使う能力。
 - ・他者との間で的確に伝え合い、思考し想像する力。
 - ・我が国の言語文化の担い手としての自覚と、生涯にわたり国語能力の向上を図る態度。
- 外国語
- ・外国語を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能。
 - ・日常的な話題や社会的な話題について、外国語で話し手や書き手の意図などを的確に理解し適切に表現することができる能力。
 - ・外国文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度。
- 数学
- ・数学における基本的な概念や原理・法則を理解していること。
 - ・物事を論理的に考察し、その本質や他との関係を数学的に表現・処理する技能。
 - ・より具体的には、数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学Cで学ぶ基礎的な知識と計算力。
- 理科
- ・自然現象についての理解を深めるために必要な観察、実験などに関する技能。
 - ・見通しを持って観察や実験などを行い、科学的に探究する力。
 - ・自然の事物・現象に主体的に関わり、科学の法則・原理に照らし合わせて探究しようとする態度。
 - ・「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から1科目以上に関する基礎的な知識。
- 地理・公民
- ・日本と世界の歴史、および現代の倫理・政治・経済の仕組みを理解するとともに、資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能。
 - ・地理や歴史の出来事の意義、および相互の関連を多面的に考察し、効果的に説明する力。
 - ・現代社会の問題について、多面的に考察し公正に判断する力や社会参画を視野に入れて議論する力。
 - ・地理や歴史の問題に加え、現代の諸問題について、よりよい社会の実現を視野に入れて主体的に解決しようとする態度。
- 情報
- ・情報社会と人との関わりを理解し、情報と情報技術およびこれらを活用して問題を発見・解決する技能。
 - ・様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力。
 - ・情報と情報技術を適切に活用し、情報社会に主体的に参画する態度。

(入学者選抜の基本方針)

産業理工学部では、上記に示す人材を選抜するために、多様な入試制度を設けています。

- 推薦入試（一般公募）では、個別学力検査において外国語、および数学もしくは国語からの1教科（計2教科）選択により高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、加えて高等学校長が提出した推薦書等により各専門分野の修学に必要な科目の履修修得状況と学習意欲等を評価します。なお、外国語力についてはTOEFL®やTOEIC®等の外部試験の受験成績で評価することも可能です。
- 一般入試では、個別学力検査において外国語、数学①または数学②もしくは国語からの1教科選択、および理科（物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物）もしくは地理歴史（世界史探究、日本史探究、地理探究）からの1科目（計3教科3科目）選択により高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。
- 共通テスト利用方式（大学入学共通テスト利用）入試では、外国語5科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語）、国語、数学3科目（数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B・数学C）、理科4科目（物理、化学、生物、地学）、地理歴史3科目（歴史総合・世界史探究、歴史総合・日本史探究、地理総合・地理探究）、公民3科目（公共・倫理、公共・政治・経済、地理総合・歴史総合・公共）、情報からの3教科3科目選択又は5教科5科目選択を基本として課すことにより高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。
※共通テスト利用方式には前期、中期、および後期の3方式があり、また共通テストと本学一般入試から各2科目の成績を選択し評価する共通テスト併用方式による判定も行っています。
- 総合型選抜では、数学もしくは英語（経営ビジネス学科）に関する筆記試験により高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、出願書類（調査書・自己紹介書・志望理由書・活動報告書）、および口頭試問もしくは課題に対するプレゼンテーション（建築・デザイン学科、経営ビジネス学科）により各専門分野を学ぶ意欲と思考力、判断力、表現力を評価します。
- 指定校推薦入試・附属特別推薦入試・準附属特別推薦入試では、高等学校長が提出した調査書等の書類により高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、口頭試問により各専門分野を学ぶ意欲と思考力、判断力、表現力を評価します。
- スポーツ推薦入試では、高等学校長が提出した調査書等の書類により高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、技能試験と口頭試問により当該スポーツ種目（硬式野球）に関する技能・実績と当該学科（経営ビジネス学科）で学ぶ意欲を評価します。
- 外国人留学生入試では、「日本留学試験」の日本語に加え、理科、数学コース1、数学コース2、総合科目から志望学科で定める1科目（計2科目）試験を課すことにより基礎学力を評価し、口頭試問により専門分野を学ぶ意欲と思考力、判断力、表現力を評価します。
- 編入学試験では、大学はじめ出願資格に定める各種学校が発行した成績証明書等により専門分野に関する科目の修得状況を評価し、さらに外国語もしくは数学（電気電子工学科）、および編入志望学科が指定する専門科目（無機化学、有機化学、生物化学・生物学、電気回路、構造力学、情報処理概論、経営学、会計学）から1科目（計2科目）試験を課すことにより学力を評価し、口頭試問により各専門分野を学ぶ意欲と思考力、判断力、表現力を評価します。

総合型選抜における 実施学部共通の手続など

1. 出願資格	5
2. 入試日程等一覧	6
3. 出願条件について	7
4. 出願書類について	7
5. 入学検定料	7
6. 受験票について	7
7. 選考方法	8
8. 受験上の注意	8
9. 入試当日における対応について	9
10. 不正行為について	9
11. 身体機能に障がいがある人、 不慮の事故による負傷者・疾病者の 申し出について	10
12. 個人情報の保護	10
13. 合格発表/第2次審査の出願について	10
14. 入学の取消・不許可	10
15. 入学手続	11
16. 学費等一覧	12
17. 特待生制度について	13
18. 奨学金制度について	13
19. 高等学校等への合否および成績通知	13
20. ノートパソコン必携化について	14
21. 入学辞退	15
22. 各学部お問い合わせ先	15

1. 出願資格

- 1. 近畿大学における志望学部での勉学を強く希望し、明確な目標をもって、入学を志す者。
- 2. 以下のいずれかの条件を満たす者。

経済学部	経営学部	文芸学部	総合社会学部	国際学部	情報学部	工学部
------	------	------	--------	------	------	-----

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 高等専門学校の3年次を修了した者および令和8年3月修了見込みの者。
- (3) その他文部科学省令により、上記と同等以上の学力があると認められる者。(表1)

(表1)

1 高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定	高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）に合格した者および令和8年3月31日までに合格見込みの者。
2 外国の学校等※1	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者または令和8年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
3 文部科学大臣の指定した者※1	海技教育機構（旧海員学校）の本科の卒業（見込）者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者、GCE Aレベル取得者、国際的な評価団体の認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者および修了見込みの者、その他文部科学大臣の指定した者（旧制諸学校出身者等）。
4 在外教育施設	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および令和8年3月31日までに修了見込みの者。
5 専修学校の高等課程 (修業年限が3年以上であること、 その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)	文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、および令和8年3月31日までに修了見込みの者。
6 認定※2	「認定」とは、本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者。出願を希望する場合は、出願資格審査を行いますので、出願受付開始日1カ月前までに各学部学生センターまでお問い合わせください。

※1 国際学部・情報学部において、2および3の既卒者（資格取得者）の出願は、卒業（修了または資格取得）後1年以内とします。

※2 本学が出願資格を認定した学校は次のとおりです。

大阪朝鮮中高級学校、神戸朝鮮高級学校、京都朝鮮中高級学校、東京朝鮮中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校
北海道朝鮮初中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校
九州朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校

理工学部

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 高等専門学校の3年次を修了した者および令和8年3月修了見込みの者。

※出願資格における高等学校、中等教育学校、高等専門学校とは、日本の法律（学校教育法等）にもとづくものを指し、(表1)の出身者には出願資格がありません。

生物理工学部 産業理工学部

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 高等専門学校の3年次を令和8年3月修了見込みの者。

※出願資格における高等学校、中等教育学校、高等専門学校とは、日本の法律（学校教育法等）にもとづくものを指し、(表1)の出身者には出願資格がありません。

3. 各学部（学科、専攻、コース）の出願条件を満たしている者。

2. 入試日程等一覧

学部	出願期間		試験日 (第2次審査) [予備日※1]	試験会場	合格発表		入学手続期間	
	第1次審査	第2次審査			第1次審査	第2次審査	第1次手続期間	第2次手続期間
経済学部	令和7年 9月1日(月) } 令和7年 9月5日(金) 必着	令和7年 9月27日(土) } 令和7年 10月3日(金)	令和7年 10月11日(土)	東大阪 キャンパス	令和7年 9月27日(土)	令和7年 11月6日(木)	令和7年 11月6日(木) } 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月6日(木) } 令和8年 2月17日(火)
経営学部	令和7年 9月1日(月) } 令和7年 9月8日(月) 必着	令和7年 9月27日(土) } 令和7年 10月3日(金)	令和7年 10月11日(土)		令和7年 9月27日(土)	令和7年 11月1日(土)	令和7年 11月1日(土) } 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月1日(土) } 令和8年 2月17日(火)
理工学部	令和7年 9月1日(月) } 令和7年 9月8日(月) 必着	令和7年 9月26日(金) } 令和7年 10月3日(金)	令和7年 10月11日(土) [令和7年 10月18日(土)] ※1		令和7年 9月26日(金)	令和7年 11月6日(木)	令和7年 11月6日(木) } 令和7年 11月28日(金)	令和7年 11月6日(木) } 令和8年 1月9日(金)
文芸学部	令和7年 9月3日(水) } 令和7年 9月9日(火) 必着	令和7年 10月8日(水) } 令和7年 10月17日(金)	令和7年 10月25日(土)		令和7年 10月8日(水)	令和7年 11月6日(木)	令和7年 11月6日(木) } 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月6日(木) } 令和8年 2月17日(火)
総合社会学部	令和7年 9月1日(月) } 令和7年 9月8日(月) 必着	令和7年 10月2日(木) } 令和7年 10月10日(金)	令和7年 10月18日(土)		令和7年 10月2日(木)	令和7年 11月6日(木)	令和7年 11月6日(木) } 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月6日(木) } 令和8年 2月17日(火)
国際学部	令和7年 9月15日(月) } 令和7年 9月29日(月) 必着	—	令和7年 10月11日(土) [令和7年 10月18日(土)] ※1		令和7年 11月1日(土)	—	令和7年 11月1日(土) } 令和7年 12月19日(金)	令和7年 11月1日(土) } 令和8年 2月17日(火)
情報学部	令和7年 9月1日(月) } 令和7年 9月18日(木) 必着	令和7年 10月10日(金) } 令和7年 10月17日(金)	令和7年 10月25日(土)・26日(日) [令和7年 11月1日(土)・2日(日)] ※1	オンライン 実施	令和7年 10月10日(金)	令和7年 11月14日(金)	令和7年 11月14日(金) } 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月14日(金) } 令和8年 2月17日(火)
生物理工学部	令和7年 9月1日(月) } 令和7年 9月19日(金) 必着	—	令和7年 10月18日(土)	和歌山 キャンパス	令和7年 11月7日(金)	—	令和7年 11月7日(金) } 令和7年 12月20日(土)	令和7年 11月7日(金) } 令和8年 1月30日(金)
工学部	令和7年 9月19日(金) } 令和7年 10月1日(水) 必着	—	令和7年 10月18日(土)	広島 キャンパス	令和7年 11月7日(金)	—	令和7年 11月7日(金) } 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月7日(金) } 令和8年 1月30日(金)
産業理工学部	令和7年 9月8日(月) } 令和7年 9月26日(金) 必着	—	令和7年 10月11日(土)	福岡 キャンパス	令和7年 11月7日(金)	—	令和7年 11月7日(金) } 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月7日(金) } 令和8年 1月23日(金)

※1 第2次審査の日時を指定することはできません。

台風・地震等による災害その他特別な事情(受験生個別の理由によるものは除く)により、試験が実施できず、または完了しなかった場合については、予備日に試験を実施します。さらに予備日での実施が困難な場合は、状況が回復次第、できるだけ速やかに実施します。

3. 出願条件について

各学部ページの **■ 出願条件** を参照してください。

4. 出願書類について

各学部ページの **■ 出願について** を参照してください。

各種提出書類については、【巻末様式】(p.57～) または、本学入試情報サイトの【総合型選抜】からダウンロードして利用することも可能です。ダウンロードして利用する場合は、A4両面印刷のうえ、提出してください。

入試情報サイト【総合型選抜】 <https://kindai.jp/exam/system/ao/> _____



5. 入学検定料

学 部	検 定 料	
経済学部	第 1 次審査 7,000 円 ※	第 2 次審査 25,000 円
経営学部	第 1 次審査 7,000 円 ※	第 2 次審査 25,000 円
理工学部	第 1 次審査 7,000 円 ※	第 2 次審査 25,000 円
文芸学部	第 1 次審査 7,000 円 ※	第 2 次審査 25,000 円
総合社会学部	第 1 次審査 7,000 円 ※	第 2 次審査 25,000 円
国際学部	32,000 円	
情報学部	第 1 次審査 7,000 円 ※	第 2 次審査 25,000 円
生物理工学部	32,000 円	
工学部	32,000 円	
産業理工学部	29,000 円	

※インターネット出願による入学検定料。
◎一度納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。
◎入学検定料の他に払込手数料が必要です。

6. 受験票について

受験票は、総合社会学部、国際学部のみ郵送します。それ以外の学部は受験ポータルサイト「UCARO」から各自印刷し、試験当日持参してください。(情報学部はオンライン実施のため受験票はありません。) 万一、紛失したり、忘れた場合は、試験本部に申し出てください。

※受験票発送日・UCARO掲載日は、各学部ページの **■ 受験上の注意** を確認してください。

<受験票印刷方法>

- ① 受験ポータルサイト「UCARO」にログインし、メニューにある「受験一覧」から照会する受験番号の「受験票・受験番号照会」を選択してください。
- ② 「受験票・受験番号照会」の画面をA4サイズ1枚で印刷してください。(2枚になる場合は両面印刷) 両面印刷で2枚になる場合は、「受験番号」、「氏名」、「入試制度」、「志望」、「入試日程」の項目が印刷されているページを持参してください。



7. 選考方法

各学部ページの **Ⅱ 選考方法** を参照してください。

8. 受験上の注意

※情報学部はオンライン試験のため、各学部の手続など（情報学部p.40参照）をご確認ください。

- (1) 集合時刻・試験開始時刻・集合場所等は、送付される受験票、または、受験ポータルサイト「UCARO」の「受験票・受験番号照会」で確認してください。
- (2) 受験者は、当日必ず受験票を携行してください。
- (3) 試験時間途中の退出はできません。気分が悪いなど身体の調子がよくない場合は、監督者に申し出てください。
- (4) 受験者の付添者は試験室へ入室できません。
- (5) 試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。なお、筆記用具や時計の貸し出しは行いません。

【机の上に置ける物】

- ・受験票
- ・黒鉛筆（HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ
- ・シャープペンシル（HBに限る。0.5mm以上の芯。替芯は内蔵しておくこと）
- ・プラスチック製の消しゴム
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）
- ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）
- ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）

※これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

- (6) 試験時間中に、次のものは使用を認めません。

【使用を認めていないもの】

- ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、下敷、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、耳栓

- (7) イヤホンを装着している場合、使用しているものとして不正行為となります。試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請が必要となります。詳細は10ページをご参照ください。
- (8) 解答用紙提出後は、解答用紙の加筆、修正等はできません。
- (9) 英文字や漢字・地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでいただくことがあります。

9. 入試当日における対応について

本学では、入学試験の実施に際し、公平で良好な受験環境の保持に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとる場合があります。あらかじめご了承ください。

- (1) 不測の事態（地震などの自然災害や火災、停電、公共交通機関の遅延、チャイムの誤作動等の設備の故障等）の発生により、試験開始時刻の繰下げや正規の試験時間を確保するための試験時間の延長、それらを理由とした休憩時間の調整などの措置をとることがあります。その場合、本学の責によらない不可抗力による事故等であることが明らかな場合は、それによって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
- (2) 試験室内の設備（机、椅子、空調、照明、音響設備等）の違いなどは、合否判定の際、一切考慮しません。
- (3) 解答時間中に、日常的な生活騒音が発生した場合でも、特別な救済措置は行いません。

【日常的な生活騒音等の具体的な事例】

- ・航空機、自動車などの騒音や通過する緊急自動車のサイレン等の音
- ・風雨や雷鳴など自然発生する騒音
- ・廃品回収やイベントや選挙などのアナウンスや工事の音
- ・動物の鳴き声
- ・空調機器や照明など試験会場に備える施設や設備が発する音
- ・周囲の受験者が発する咳やくしゃみ、鼻をすする音など
- ・他の受験者の貧乏ゆすりや筆圧による机の揺れなど
- ・携帯電話等の短時間の鳴動

※試験時間中に携帯電話などの鳴動が発生し、その発生源であるかばんなどが特定できた場合は、その持ち主の同意なしに試験監督者が試験室外に持ち出し、試験終了まで試験本部で保管することがあります。

- (4) 試験時間中に、試験監督者が試験実施上必要な打合せ・指示・説明・巡回を行うことに伴って生じる音等に対する申し出には応じられません。
- (5) 特定の受験者の行為が、他の受験者に迷惑であると判断される場合は、受験の中止や別室にて受験を指示するなどの措置を講じることがあります。
- (6) 隣席の受験者のトイレ、体調不良による入退室等、試験実施上やむを得ないと本学が判断した場合には、試験監督者の指示により席を立っていただくことがあります。その場合でも試験時間の延長等はいたしません。
- (7) その他緊急の対応を必要とする事項などにつきましては、その詳細を本学のホームページに掲載します。また、試験当日の緊急連絡等については出願時に登録いただいたメールアドレスに送信する場合があります。

<学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項>

※情報学部オンライン試験除く。

試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患し治療していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置は行いません。試験当日の体調管理については、十分に注意してください。

10. 不正行為について

受験の際は、すべて試験監督者の指示に従ってください。なお、以下の行為をすると不正行為となる場合があります。

- ・カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ・受験者以外の者が、受験者本人になりすまして試験を受けること。
- ・答えを教えるなど、他の受験者に利するような行為をすること。
- ・使用を認められていない用具を使用して解答すること。
- ・試験開始や終了の指示など、監督者の指示に従わないこと。
- ・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具を身に付けていたり手に持っていること。
- ・試験時間中に、携帯電話・時計・携帯音楽プレーヤー等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

以上の行為に対し、不正行為が認められた場合は、ただちに試験の中止と退室を命じ、それ以後の受験はできません。また、すでに受験している当該年度の入学試験もすべて無効とし、以後に実施される当該年度の受験は認めません。（入学検定料の返還はいたしません。）

なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

11. 身体機能に障がいがある人、不慮の事故による負傷者・疾病者の申し出について

- (1) 身体機能に障がいのある人で、受験時および入学後の修学に特別な配慮を必要とする場合は、出願前に各学部学生センターに相談のうえ、申請が必要となります。ただし、入学試験の可否に影響することはありません。なお、障がいの状況によっては、カリキュラムの履修が事実上、不可能な場合もありますので、必ず相談してください。
- (2) 申請は、WEB入力フォーム（Googleフォーム）からとなります。診断書等の書類もWEBフォームよりアップロードいただく必要があります。本学入試情報サイト（<https://kindai.jp/exam/support/>）より詳細をご確認のうえ、申請してください。
- (3) 出願後の不慮の事故等による負傷者・疾病者が、受験時に特別な配慮と措置を希望する場合は至急各学部学生センターに申し出てください。
- (4) 特別な配慮と措置を希望する場合でもご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

12. 個人情報の保護

インターネット出願時に入力いただいた住所、氏名その他個人情報は、下記の項目を行うために利用いたします。

1. 受験票、合格通知書などの発送
2. 入学手続
3. 合格者への下宿案内等、学生生活を始めるために必要な情報の提供
4. 個人を特定しない各種統計資料作成
5. 高等学校等への合格通知

上記1～5の作業は、本学から当該業務の委託を受けた業者（以下、「委託業者」といいます）において行います。

業務委託にあたり、入力いただいた個人情報の全部または一部を委託業者に提供することがありますが、上記1～5にのみ利用し、委託業務を超えた利用はありません。あらかじめご了承ください。

13. 合格発表/第2次審査の出願について

●合格発表について

学部共通

受験ポータルサイト「UCARO」にて合否を発表します。合格発表日の0時から合否照会が可能です。受験ポータルサイト「UCARO」(<https://www.ucaro.net/>)にログインし、メニューにある「受験一覧」から照会する受験番号の「合否照会」を選択してください。合格者には、合格発表日に合格通知書および入学に必要な書類を発送します。郵便事情等により到着が発表日の翌日以降になる場合がありますのでご了承ください。また、学内掲示、ホームページによる発表はしません。

ただし、インターネットに接続できない回線のトラブル等でインターネットの合格発表を見ることができないなどの理由であった場合でも、入学手続期間終了後に入学手続を行うことはできませんので注意してください。

※合否についての問い合わせには、一切お答えできませんのでご了承ください。

【「UCARO」トップページ】



●第1次審査の合格発表/第2次審査の出願について

経済学部	経営学部	理工学部	文芸学部	総合社会学部	情報学部
------	------	------	------	--------	------

試験結果通知書の郵送はありませんので、「UCARO」にて合否確認をしてください。

第1次審査合格者の方に対して、第2次審査のご案内を「UCARO」メッセージにて配信いたしますので、必ずメッセージ内容を確認し、出願期間内に第2次審査のインターネット出願手続と入学検定料の納入を完了させてください。（合格発表日に配信予定）

14. 入学の取消・不許可

- (1) 令和8年3月31日までに高等学校もしくは中等教育学校等を卒業（修了）見込みの者が卒業（修了）できなかった（実施学部共通の手続など1. 出願資格（p.5参照）のいずれかを満たせなくなった）場合は、理由のいかんに関わらず入学は許可できません。
※国際学部においては、上記に加えて令和8年3月31日までに各学部の手続など ■ 出願条件（p.35参照）において、(5)の条件を満たす見込みで出願していた者が、令和8年3月31日までに満たせなくなった場合は、理由のいかんに関わらず入学は許可できません。
- (2) 出願書類などに虚偽の事項を記載した者、または故意に事実を曲げて記入されたと判明した場合、入学手続完了後であっても入学を取消します。

15. 入学手続

合格者には、合格通知書および入学に必要な書類を送付いたします。合格通知書に同封している「入学手続マニュアル」をご確認いただき、入学手続期間内に「入学金、学費等納入金の納入」と「インターネット入学手続」の両方を必ず完了させてください。

入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、入学を許可できません。入学手続完了後でも入学資格がないことが判明した場合は、入学許可を取り消します。なお、一度受理した入学金は、原則として返還いたしません。

<入学手続の流れ>

入学手続には「一括手続」と「分割手続」があります。

- ①一括手続
入学金と前期授業料等の学費を一括納入する方法です。
1. 「一括手続用」の振込依頼書で納入してください。
2. インターネット入学手続は、受験ポータルサイト「UCARO」にログインし、入学に必要な情報を登録してください。
- ②分割手続
入学申込金と前期授業料等の学費を第一次と第二次の2回に分けて納入する方法です。
1. 「第一次手続用」の振込依頼書で納入してください。
※この入学申込金の納入のみで、第一次手続は終了したことになりますが、期間内に第二次手続を行わない場合は、入学資格を失います。
2. 「第二次手続用」の振込依頼書で納入してください。
※入学手続に必要なすべての学費を納入された時点で「入学申込金」は「入学金」として取り扱います。
3. インターネット入学手続は、受験ポータルサイト「UCARO」にログインし、入学に必要な情報を登録してください。
※第一次手続期間内でも登録は可能です。

<納入方法>

本学では、確実かつ安全な振込手続のため「電信扱い」で利用できる国内の金融機関（ゆうちょ銀行を除く）の窓口からの振込を推奨しています。また、ATM（自動振込機）やUCAROを使用してのクレジットカード決済・インターネットバンキング決済での納入方法もご選択いただけます。一次手続・二次手続で異なる納入方法の選択も可能です。

《注意事項》

- ※入力漏れや入力間違い等で本人が特定できない場合や入学手続締切日までに振込が確認できない場合には、期限内に手続が完了しなかったものとして、振込がなされていても入学資格を喪失することになります。
- ・平日の午後・土・日・祝日等納入される曜日・時間帯による金融機関取扱日（翌営業日扱い）にご注意ください。手続期限をすぎってしまう場合があります。
- ・いずれの納入方法においても本学の領収書は発行しませんので、振込金（兼手数料）受取書や振込控、納入手続完了画面のコピー等は大切に保管してください。
- ・郵便為替、現金書留および小切手、ならびに本学窓口での現金による納入は受付できません。

<入学手続期間>

学 部	第 1 次手続期間（一括手続含む）	第 2 次手続期間
経済学部	令和7年11月6日（木）～ 令和7年12月24日（水）	令和7年11月6日（木）～ 令和8年2月17日（火）
経営学部	令和7年11月1日（土）～ 令和7年12月24日（水）	令和7年11月1日（土）～ 令和8年2月17日（火）
理工学部	令和7年11月6日（木）～ 令和7年11月28日（金）	令和7年11月6日（木）～ 令和8年1月9日（金）
文芸学部	令和7年11月6日（木）～ 令和7年12月24日（水）	令和7年11月6日（木）～ 令和8年2月17日（火）
総合社会学部	令和7年11月6日（木）～ 令和7年12月24日（水）	令和7年11月6日（木）～ 令和8年2月17日（火）
国際学部	令和7年11月1日（土）～ 令和7年12月19日（金）	令和7年11月1日（土）～ 令和8年2月17日（火）
情報学部	令和7年11月14日（金）～ 令和7年12月24日（水）	令和7年11月14日（金）～ 令和8年2月17日（火）
生物理工学部	令和7年11月7日（金）～ 令和7年12月20日（土）	令和7年11月7日（金）～ 令和8年1月30日（金）
工学部	令和7年11月7日（金）～ 令和7年12月24日（水）	令和7年11月7日（金）～ 令和8年1月30日（金）
産業理工学部	令和7年11月7日（金）～ 令和7年12月24日（水）	令和7年11月7日（金）～ 令和8年1月23日（金）

16. 学費等一覧〔令和8年度入学生〕

単位：円

費目		入学金	授業料 () 内前期納入分				学生健保 共済会費	年間納入金				入学時 納入金
対象年次	入学時のみ	1 年	2 年	3 年	4 年	毎年	初年度	2 年次	3 年次	4 年次		
経済学部		250,000	1,105,000 (552,500)	1,125,000 (562,500)	1,145,000 (572,500)	1,165,000 (582,500)	4,500	1,359,500	1,129,500	1,149,500	1,169,500	807,000
経営学部 (デイトタイム)		250,000	1,105,000 (552,500)	1,125,000 (562,500)	1,145,000 (572,500)	1,165,000 (582,500)	4,500	1,359,500	1,129,500	1,149,500	1,169,500	807,000
経営学部 (イブニング)		200,000	635,000 (317,500)	655,000 (327,500)	675,000 (337,500)	695,000 (347,500)	4,500	839,500	659,500	679,500	699,500	522,000
文学部	理工学部	250,000	1,462,000 (731,000)	1,492,000 (746,000)	1,522,000 (761,000)	1,552,000 (776,000)	4,500	1,716,500	1,496,500	1,526,500	1,556,500	985,500
	文学科 文化・歴史学科 文化デザイン学科	250,000	1,105,000 (552,500)	1,125,000 (562,500)	1,145,000 (572,500)	1,165,000 (582,500)	4,500	1,359,500	1,129,500	1,149,500	1,169,500	807,000
	芸術学科	250,000	1,462,000 (731,000)	1,492,000 (746,000)	1,522,000 (761,000)	1,552,000 (776,000)	4,500	1,716,500	1,496,500	1,526,500	1,556,500	985,500
	総合社会学部	250,000	1,105,000 (552,500)	1,125,000 (562,500)	1,145,000 (572,500)	1,165,000 (582,500)	4,500	1,359,500	1,129,500	1,149,500	1,169,500	807,000
情報学部		250,000	1,462,000 (731,000)	1,492,000 (746,000)	1,522,000 (761,000)	1,552,000 (776,000)	4,500	1,716,500	1,496,500	1,526,500	1,556,500	985,500
生物理工学部		250,000	1,462,000 (731,000)	1,492,000 (746,000)	1,522,000 (761,000)	1,552,000 (776,000)	4,500	1,716,500	1,496,500	1,526,500	1,556,500	985,500
工学部		250,000	1,398,000 (699,000)	1,428,000 (714,000)	1,458,000 (729,000)	1,488,000 (744,000)	4,500	1,652,500	1,432,500	1,462,500	1,492,500	953,500
産業理工学部	生物環境化学科 電気電子工学科 建築・デザイン学科 情報学科	250,000	1,264,000 (632,000)	1,294,000 (647,000)	1,324,000 (662,000)	1,354,000 (677,000)	4,500	1,518,500	1,298,500	1,328,500	1,358,500	886,500
	経営ビジネス学科	250,000	889,000 (444,500)	919,000 (459,500)	949,000 (474,500)	979,000 (489,500)	4,500	1,143,500	923,500	953,500	983,500	699,000

単位：円

費 目	入学金	授業料 他 () 内前期納入分				学生健保 共済会費	年間納入金				入学時 納入金		
対象年次	入学時のみ	1 年		2 年	3 年	4 年	毎 年 (留学中除く)	初年度	2 年次	3 年次		4 年次	
国際学部	250,000	650,000 (650,000)	【留学先の学費】※ 下記留学費用を ご覧ください。		650,000	1,320,000 (660,000)	1,320,000 (660,000)	4,500	904,500 + 留学費用	650,000	1,324,500	1,324,500	904,500

※留学中は近畿大学の学費が免除となり、留学先の学費（派遣先によって異なる。別途生活費が必要）を納入いただきます。

国際学部国際学科留学費用〔2024年度実績〕※オーストラリアは参考

専 攻	留学先	授業料（出願料、施設利用料など含む） ※留学中の近畿大学の学費（約 130 万円）は免除	留学にかかる諸経費 (航空券、保険、ビザ申請料等)	寮・ホームステイ (食事は含まない場合もあり)	食事、交通費、 娯楽費、携帯代等
グローバル 専攻	アメリカ 合衆国	ELS コース 19,300 アメリカドル	590,560 ～ 672,500 円	9,600 ～ 14,560 アメリカドル	実費 (現地個人支払)
		ELS コース+学部コース 17,508 ～ 25,642 アメリカドル			
	カナダ	ILSC コース 18,100 カナダドル	619,860 ～ 668,490 円	9,120 ～ 12,640 カナダドル	
		ILSC コース+ Greystone College コース 18,100 カナダドル			
	オーストラリア	ILSC コース 20,000 オーストラリアドル	672,110 ～ 710,000 円	12,960 ～ 18,400 オーストラリアドル	
		ILSC コース+ Greystone College コース 20,000 オーストラリアドル			

専 攻	留学先	授業料（出願料、施設利用料など含む） ※留学中の近畿大学の学費（約 130 万円）は免除	留学にかかる諸経費 (航空券、保険、ビザ申請料等)	寮	食事、交通費、 娯楽費、携帯代等
東アジア 専攻	中 国	37,500 元	647,990 円	11,680 ～ 23,360 元	実費 (現地個人支払)
	台 湾	278,000 台湾ドル	477,570 円	70,195 台湾ドル	
	韓 国	874 万～ 1,069.2 万ウォン	409,630 ～ 436,099 円	261.2 万～ 624 万ウォン	

※授業料、寮・ホームステイ代金に関しては、留学先の物価変動や料金改定により変更がある場合があります。
※留学費用については、グローバル専攻は1年次の6月頃と10月頃の2回に分けて、東アジア専攻は1年次の5月頃一括で近畿大学が日本円にて代理徴収いたします。
※留学費用を算出する際の外貨項目の為替レートは、第1次は毎年1月～3月の平均値、第2次は6月～8月の平均値を使用します。
※為替レート等で発生する納入額と実際の支払いとの差額は、2年次後期に返金・追加徴収で精算します。
※留学にかかる諸経費に関しては為替レート変動や関係機関による料金改定、燃油価格の変化により変更がある場合があります。
※高等教育の修学支援新制度給付対象者又はそちらに準じる場合で経済的理由により2学期間の留学費用の支払いが困難な方は、留学期間短縮となる場合があります。(グローバル専攻のみ)

<備考>

- (1) 入学時納入金は、入学金、授業料（前期分）、学生健保共済会費の合計額です。
- (2) 初年度の年間納入金は入学時納入金を含みます。また、授業料等（後期分）の納入期は10月中旬です。
- (3) 表示額以外に校友会終身会費が必要です（入学年次に20,000円、最終学年次に10,000円）。入学後、校友会の準会員となり、卒業後、正会員になります。なお、既に校友会終身会費を納めている者は不要です。
- (4) 工学部では、表示額以外に学部学生会部会費が必要です（入学年次に10,000円、2年次以降は毎年2,000円）。
- (5) 上記費用以外に、入学前において寄付金や学校債のご協力をお願いすることはありません。
- (6) 入学後には全学でノートパソコンが必須化となります。

17. 特待生制度について

国際学部	情報学部
------	------

総合型選抜における特待生制度の条件は以下のとおりです。
対象者には合格発表（情報学部は第2次審査合格発表）時に通知を同封いたします。

学部	対象	選考基準	内 容	その他
国際学部	特待生	英語の学習成績の状況（評定） 3.8 以上で試験の成績上位者	上位 5 位以内 授業料の全額を免除 ※免除される学費は、近畿大学に納める学費とする。留学先の学費等は含まない。 ※諸行事や健康診断、各種システム登録の費用として、年間 20,000 円（半期 10,000 円）を別途納入する必要があります。	①英語の学習成績の状況（評定）は調査書に記載の英語科目のみとする。 ただし、外国の学校は除く。 ②資格の喪失および復活等の規程は特待生規程に準ずる。
	入学金免除	英語の学習成績の状況（評定） 3.8 以上で授業料全額免除対象者を除く試験の成績上位者	授業料全額免除対象者を除く上位 10 位以内 入学金の免除	英語の学習成績の状況（評定）は調査書に記載の英語科目のみの評定とする。 ただし、外国の学校は除く。
情報学部	特待生	特に優秀なプログラミング能力がある者かつ第 2 次審査の成績上位者 例：「未踏 IT」「未踏ジュニア」「SecHack365」の採択者など、特に優秀なプログラミング能力があると選考過程で審査された者	上位 4 位以内 授業料の全額を免除 ※免除される学費は、近畿大学に納める学費とする ※諸行事や健康診断、各種システム登録の費用として、年間 20,000 円（半期 10,000 円）を別途納入する必要があります。	資格の喪失および復活等の規程は特待生規程に準ずる。
	入学金免除	優秀なプログラミング能力がある者かつ第 2 次審査の授業料全額免除対象者を除く成績上位者	上記特待生を除く上位 4 位以内 入学金の免除	特になし

18. 奨学金制度について

奨学金制度【ホームページ上で公開しています。】
<https://kindai.jp> → 入試情報・学費 → 学費・奨学金 → 奨学金
(キンダイ ジェービー)



※2019年9月20日、近畿大学は「高等教育の修学支援新制度」の対象機関として文部科学省から認定を受けました。

19. 高等学校等への合否および成績通知

本学では、合否判定に必要な書類を出身高等学校等より提出いただいていることから、「氏名」、「合否」および全入試終了後に「入学状況」を通知します。これは、今後の進学指導の参考資料として活用されることを目的とした措置です。あらかじめご理解のうえ、出願してください。

「入学状況」について通知されることを承諾できない場合は、インターネット出願登録画面の入試結果通知欄を「承諾しない」に変更してください。

なお、「氏名」、「合否」については、承諾の有無に関わらず出身高等学校等へ通知します。

20. ノートパソコン必携化について

近畿大学では、建学の精神「実学教育と人格の陶冶」のもと、「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人を育成すること」を教育の目的とし、この理念に共感する入学者を国内外から広く受け入れ、皆さんが心ゆくまで学べる環境づくりに全力で取り組んでおります。

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐ目的で、従来の対面授業に加え、メディア授業の利用・促進・普及が急速に進展することとなりました。これからの大学教育は、学生が必要とする時に「いつでも、どこでも」デジタル化された学習コンテンツを利用できる環境で行われるようになり、学生生活をおくる上でパソコンは必携すべきツールとなります。また、本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）には「社会のニーズに対応できる実学や教養および国際性を身につけたい人」という項目がございます。それは情報通信技術（ICT）を十分に活用できる能力を有し、Society5.0やデジタルトランスフォーメーション（DX）といった言葉のもと、今後ますます情報化が進む社会において必要とされる人材となりうる学生を受け入れ、育成するという方針です。

この方針のもと、学生自身の主体的で自由な学び、オンラインと対面を組み合わせたいいつでもどこでも学べる環境づくり、学習教材やレポート等のペーパーレス化を推進するため、令和4年度の入学生よりノートパソコンを必携化することにいたしました。

つきましては、下記のWebサイトにて公開しております各学部の性能要件を参考に、ノートパソコンをご準備いただく必要があることをご理解くださいますようお願いいたします。

<学部学科・研究科ごとの性能要件>

学部学科ごとの性能要件は下記の Web サイトで公開しております。

<https://www.kindai.ac.jp/for-students/laptop/>

※既に要件を満たすノートパソコンをお持ちの場合は、新たに購入される必要はありません。



1. Windows11 に対応した PC について

Windows10 から Windows11 へのアップグレードに必要な要件は、

下記の Microsoft 社公式 Web サイトをご参照ください。

Windows11 のシステム要件

<https://www.microsoft.com/ja-jp/windows/windows-11-specifications>



2. ソフトウェアについて

近畿大学の学生は在学中のみ Microsoft Office 製品をはじめ授業等で利用するソフトウェアを無償でご利用いただけますので、あらかじめインストールされたパソコンをご購入いただく必要はございません。詳しくは KUDOS WEB をご覧ください。

KUDOS WEB : <https://kudos.kindai.ac.jp/>



Microsoft 製品（Office 等）の利用について : <https://kudos.kindai.ac.jp/ees>



3. ノートパソコンの購入について

標準スペックを備えたノートパソコンは近畿大学生協同組合および株式会社近大アシストから購入可能です。また、Apple 公式のオンラインストアではアカデミック価格で購入できる専用の Web サイトがございますのでご確認ください。

<お問い合わせ先>

各学部学生センター : <https://www.kindai.ac.jp/contact/#cont02>



21. 入学辞退

入学手続完了者が入学を辞退（学費返還を伴う）される場合は、合格通知書（入学に必要な書類等）に同封いたします「入学手続マニュアル」をご確認いただき令和8年3月31日（火）までに「入学辞退に伴う学費返還の手続」を受験ポータルサイト「UCARO」にて行ってください。4月末までに、入学金（入学申込金）を除く学費等を返還します。

（注）入学辞退の申請を完了した場合、いかなる理由においても入学辞退の申請を撤回することはできないものとします。

<入学辞退に関するお問い合わせ先>

学 部	お問い合わせ先	
経済学部	近畿大学 入学センター	TEL：(06) 6730-1124
経営学部		
理工学部		
文芸学部		
総合社会学部		
国際学部		
情報学部		
生物理工学部	近畿大学 和歌山キャンパス学生センター入試係	TEL：(0736) 77-3888
工学部	近畿大学 広島キャンパス学生センター	TEL：(082) 434-7007
産業理工学部	近畿大学 福岡キャンパス学生センター入試係	TEL：(0948) 22-5655

22. 各学部お問い合わせ先

学 部	お問い合わせ先		受付時間
経済学部	近畿大学経済学部 学生センター入試係	TEL：(06) 4307-3043 mail：keizai-kym@itp.kindai.ac.jp	8：45～18：30（月～金） 8：45～12：30（土）
経営学部	近畿大学経営学部 学生センター入試係	TEL：(06) 4307-3045 mail：keiei-kym@itp.kindai.ac.jp	9：00～17：00（月～金）
理工学部	近畿大学理工学部 学生センター入試係	TEL：(06) 4307-3047 mail：rikoh-kym@itp.kindai.ac.jp	9：00～17：00（月～金）
文芸学部	近畿大学文芸学部 学生センター入試係	TEL：(06) 4307-3061 mail：bun-kym@itp.kindai.ac.jp	8：45～18：30（月～金） 8：45～12：30（土）
総合社会学部	近畿大学総合社会学部 学生センター入試係	TEL：(06) 4307-3062 mail：sougousyakai@itp.kindai.ac.jp	8：45～18：30（月～金） 8：45～12：30（土）
国際学部	近畿大学国際学部 学生センター入試係	TEL：(06) 4307-3104 mail：kokusai@itp.kindai.ac.jp	8：45～18：30（月～金） 8：45～12：30（土）
情報学部	近畿大学情報学部 学生センター入試係	TEL：(06) 4307-3116 mail：info-f@itp.kindai.ac.jp	9：00～17：00（月～金）
生物理工学部	近畿大学和歌山キャンパス 学生センター入試係	TEL：(0736) 77-3888 mail：bost-kym@waka.kindai.ac.jp	9：00～17：00（月～金） 9：00～13：00（土）
工学部	近畿大学広島キャンパス 学生センター工学部入試係	TEL：(082) 434-7006 mail：adm-office@hiro.kindai.ac.jp	9：00～17：00（月～金）
産業理工学部	近畿大学福岡キャンパス 学生センター入試係	TEL：(0948) 22-5655 mail：nyushi@fuk.kindai.ac.jp	9：00～17：00（月～金）

※夏期・冬期事務室一斉閉室期間、休業期間などを除きます。

各学部の手続など

総合型選抜における

- 1 出願条件 …… p.17
2 出願について …… p.18
3 選考方法 …… p.20

- 4 受験上の注意 …… p.20

経済学部

- 1 出願条件 …… p.21
2 出願について …… p.22
3 選考方法 …… p.23

- 4 受験上の注意 …… p.24

経営学部

- 1 出願条件 …… p.25
2 出願について …… p.26
3 選考方法 …… p.27

- 4 受験上の注意 …… p.27
5 入学前準備教育について …… p.27

理工学部

- 1 出願条件 …… p.28
2 出願について …… p.29
3 選考方法 …… p.31

- 4 受験上の注意 …… p.32

文芸学部

- 1 出願条件 …… p.33
2 出願について …… p.33
3 選考方法 …… p.34

- 4 受験上の注意 …… p.34

総合社会学部

- 1 出願条件 …… p.35
2 出願について …… p.36
3 選考方法 …… p.37

- 4 受験上の注意 …… p.37

国際学部

- 1 出願条件 …… p.38
2 出願について …… p.38
3 選考方法 …… p.40

- 4 受験上の注意 …… p.40

情報学部

- 1 出願条件 …… p.41
2 出願について …… p.41
3 選考方法 …… p.42

- 4 受験上の注意 …… p.42

生物理工学部

- 1 出願条件 …… p.43
2 出願について …… p.43
3 選考方法 …… p.45

- 4 受験上の注意 …… p.47

工学部

- 1 出願条件 …… p.48
2 出願について …… p.48
3 選考方法 …… p.49

- 4 受験上の注意 …… p.49

産業理工学部

経済学部

■ 経済学科 ■ 国際経済学科 ■ 総合経済政策学科

1 出願条件

これまでに取得した資格や経験、目的意識に対応した3つの選抜方式があります。(出願時に選抜方式・志望学科を選択)

総合型選抜 A (グローバルキャリア志向型)

次の①、②のいずれか(複数可)に該当し、それを証明するものを提出できる者。

①外国語による資格試験において、下記のいずれかのスコア(IPテスト不可)を有する者。

※グレードまたはスコアは2023年(令和5年)9月以降に受験したものに限り、英検®については、2023年(令和5年)9月以降にスコアが認定されたものを対象とします。

(1) 英語外部試験

TOEFL iBT®	TOEIC® L&R + TOEIC® S&W	IELTS	実用英語技能検定 (英検®)
42点以上	790点以上	4.0以上	2級以上

注1 TOEFL iBT®テストはTest Dateスコアのみをスコアとします(My Bestスコアは利用できません)。
注2 TOEIC®の得点はTOEIC®Speaking&Writing(各200点)を含む4技能(1390点満点)とし、両方を受験していること。
注3 IELTSにおける換算表記載のスコアは、4技能の平均を示す「Overall Band Score」を指します。
注4 実用英語技能検定は「英検S-CBT®」、「英検S-interview®」を含みます。

(2) その他の外国語

実用フランス語技能検定準2級以上、中国語検定4級以上、ドイツ語技能検定4級以上、韓国語能力試験(TOPIK)3級以上などCEFR A2レベル相当以上

②高校入学後、外国語に関する大会等での受賞経験がある者。(賞の種類は問わない)

【大会例】全国高校生英語ディベート大会、全日本中国語スピーチコンテスト、日仏会館フランス語コンクール、IIBC高校生英語エッセイコンテストなど

総合型選抜 B (ビジネス・データサイエンス志向型)

次の①、②のいずれか(複数可)に該当し、それを証明するものを提出できる者。

①商業、経済、統計等に関する資格試験において、一定以上の成績を有する者。

【資格例】日本商工会議所簿記検定2級以上、全国商業高等学校協会簿記実務検定1級、全国経理教育協会簿記能力検定1級以上、全国商業高等学校協会情報処理検定1級、ITパスポート(IP)試験合格、基本情報技術者(FE)合格、統計検定3級以上、実用数学技能検定準1級以上など

②高校入学後、商業、経済、統計等に関する大会等での受賞経験がある者。(賞の種類は問わない)

【大会例】統計グラフ全国コンクール、統計データ分析コンペティション、e-Govデータコンテスト、中学生・高校生データサイエンスコンテストなど

総合型選抜 C (起業志向型)

次の①～③のいずれか(複数可)に該当し、③についてはそれを証明するものを提出できる者。

①近畿大学在学中の起業を強く志望している者。

②起業経験がある者。(個人事業主、法人のどちらでも可)

③高校入学後、ビジネスコンテストやアイデアコンテスト等で受賞経験がある者。(賞の種類は問わない)

【コンテスト例】高校生ビジネスプラン・グランプリ(日本政策金融公庫)、キャリア甲子園(マイナビ)、高校生 Ring AWARD(リクルート)、その他の企業・大学・自治体等が主催するビジネスアイデアコンテストなど

2 出願について

<出願書類>

各選抜共通	
① 出願写真データ	インターネット出願時に出願写真データをアップロードしていただきます。 郵送の必要はありません。 詳細については 出願写真データについて (p.51参照)を確認してください。
② 出願資格を証明する書類	調査書(厳封したもの) 高等学校卒業見込みの者は、第3学年1学期まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとします。2学期制の高等学校においては第3学年前期までのもの、それが不可能な場合は前期中間までのもの、または第2学年までのものとします。 その他※ 高等学校卒業程度認定、大学入学資格検定、外国の教育制度に基づく高等学校の出身者、文部科学大臣の指定した者、在外教育施設
総合型選抜A (グローバルキャリア志向型) 総合型選抜B (ビジネス・データサイエンス志向型)	
③ 志望理由書	(1) 本学経済学部を志望する理由や入学後の目標について、A4片面1枚(様式は任意)にまとめてください。(図、表、写真など挿入可) (2) 氏名および選択した出願条件について、志望理由書の最上部に次のように記載してください。 例) 近大 太郎 ①TOEFL iBT® 45点(2023年11月取得) 経済 太郎 ②2023年度IBC高校生英語エッセイコンテスト 特賞
④ 出願条件を証明する資料 (コピー可)	「外部試験」を利用する受験者は、2023年(令和5年)9月以降に受験したもので、各種協会等が発行する成績証明書等を提出してください。英検®については、2023年(令和5年)9月以降にスコアが認定されたものを対象とします。合格証・スコア等は原本のコピーでも可とします。ただし、スコア等が載ったインターネット画面を印刷したものはすべて無効とします。 証明書等は発行までに時間がかかる場合がありますので、出願前に準備をしておいてください。
総合型選抜C (起業志向型)	
③ 志望理由書	(1) 本学経済学部を志望する理由や入学後の目標について、A4片面1枚(様式は任意)にまとめてください。(図、表、写真など挿入可) (2) 氏名および選択した出願条件について、志望理由書の最上部に次のように記載してください。 例) 近大 太郎 ①近畿大学在学中の起業を強く志望している 経済 太郎 ②起業経験がある(株式会社〇〇 代表取締役) 近畿 太郎 ③2023年度高校生ビジネスプラン・グランプリ優秀賞
④ 出願条件を証明する資料 (コピー可)	1 出願条件の⑥ で出願する場合は、証明する書面(コピー可)を提出してください。
⑤ 事業・活動計画に関する プレゼンテーション動画 (5分以内)	事業・活動計画に関するプレゼンテーション動画を作成してください。 【テーマ・内容】 ・起業により提供したいサービス、解決したい課題など。 ・起業実現にあたって入学後に取り組みたいこと、期待していることなど。 ・既に起業していて、その事業を継続して行いたい場合は、現在提供しているサービスをベースとしたプレゼンテーションでも構いません。 【条件】 ・氏名を最初に名乗ってください。 ・動画の長さは5分以内。 ・PowerPointやKeynote等で作成したスライドを用いてプレゼンテーションしてください。 ・顔が見える状態でプレゼンテーションしてください。スライドをモニターに映してご自身と映るように撮影するか、モニター等が無い場合はZoom等のセルフ録画で顔とスライドが映る状態で録画してください。

【提出方法・締切】

- ・YouTubeに動画をアップロードし、そのURLをメールにて、経済学部学生センター(keizai-nyushi@eco.kindai.ac.jp)へ送信してください。
- ・メールの件名は「プレゼン動画・受験者氏名」とし、動画のタイトルは「受験者氏名」です。受験者と近畿大学だけが閲覧できるように「限定公開」としてください。(p.54～55参照)
- ・出願締切日 9月5日(金) 23:59:59 を提出締切時刻とします。

※【高等学校卒業程度認定】

次の①～③の内いずれかが必要

- ・高等学校卒業程度認定試験合格者
 - ①合格証明書(令和7年度高等学校卒業程度認定試験については受験票の写しも可)
- ・単位修得による令和7年度高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者
 - ②修得見込証明書(合格に必要な残りの試験科目分)
- ③高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書

【大学入学資格検定】

次の①および②を各1通提出

- ①検定合格証明書
- ②検定合格成績証明書

【外国の教育制度に基づく高等学校の出身者】

- ・外国の学校の成績証明書および在籍期間が記載されている証明書(成績証明書に在籍期間が記載されている場合は不要)。なお、日本語または英語で記載されていない書類は、大使館等の翻訳証明付きの和訳または英訳も提出してください。
- ・大学進学のための統一試験のある教育制度について、当該制度またはその他の規則にしたがって統一試験等を受験した場合は、その統一試験の成績証明書

【文部科学大臣の指定した者】

- ・海技教育機構(旧海員学校)の本科の卒業(見込)者
 - ①成績証明書
 - ②卒業または卒業(見込)証明書
- ・国際バカロレア資格取得者(IBディプロマ)、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)、およびGCE(Aレベル)取得者
 - ①外国の教育制度に基づく高等学校出身者は、当該制度またはその他の規則に従って受験した統一試験等の成績証明書
 - ②国際バカロレア資格取得者はその資格証書(写し)を、取得見込の場合、在籍又は出身学校の学校長、進路指導担当者が作成した国際バカロレア資格の取得見込み証明書(任意様式)およびIBディプロマ「Predicted Grades」又は「Anticipated Grades」を提出してください。
- ※国際バカロレア資格を取得見込みで出願し合格した者が、令和8年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格を取り消します。
- ・国際的な評価団体の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者および修了見込みの者
 - ①出身校の成績証明書
 - ②出身校の卒業または修了(見込)証明書

【在外教育施設】

- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程の修了(見込)証明書および成績証明書

<出願書類提出の注意事項>

- (1) 提出された書類は一切返還いたしません。また、一度提出された書類等の記入事項の変更は認めませんので、慎重に記入し、必ず控えを保管してください。
- (2) 書類に虚偽の事項を記載したもの、不備のあるものは受理できません。
- (3) 出願受付期間(必着)を過ぎて提出されたものは受理できません。

<提出先>

近畿大学 経済学部学生センター入試係
〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1
TEL: (06) 4307-3043

※出願書類は巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて**必ず簡易書留・速達で郵送**してください。

(出願締切日必着)

3 選考方法

総合型選抜 A (グローバルキャリア志向型) ・ 総合型選抜 B (ビジネス・データサイエンス志向型)

・第 1 次審査 (書類選考)

出願書類をもとに、経済学部で定める基準にしたがって、総合的に評価し選考します。

・第 2 次審査 (小論文・口頭試問)

小論文 (経済学に関するもの・60分) と口頭試問を実施。出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

総合型選抜 C (起業志向型)

・第 1 次審査 (書類選考)

出願書類およびプレゼンテーション動画をもとに、経済学部で定める基準にしたがって、総合的に評価し選考します。

・第 2 次審査 (プレゼンテーション・口頭試問)

事業・活動計画に関するプレゼンテーションと口頭試問を実施。出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。口頭試問は、出願書類ならびにプレゼンテーションに基づいて実施します。

プレゼンテーションについては、次のとおり準備してください。

【テーマ・内容】(第1次審査から変更なし)

- ・起業により提供したいサービス、解決したい課題など。
- ・起業実現にあたって入学後に取り組みたいこと、期待していることなど。
- ・既に起業していて、その事業を継続して行いたい場合は、現在提供しているサービスをベースとしたプレゼンテーションでも構いません。

【条件】

- ・プレゼンテーションの長さは 5 分以内とします。
- ・第1次審査で提出した動画と説明内容やスライドに変更があっても構いません。

【事前提出データと当日のプレゼンテーション環境】

- ・プレゼンテーションに使用するスライドを、次の要領で事前に提出してください。

提出データの形式: PowerPoint、Keynote、PDFのいずれか (その他の形式を希望する場合は事前にご相談ください)

提出先・提出方法: 経済学部学生センター (keizai-nyushi@eco.kindai.ac.jp) へ送信してください。メールの件名は「プレゼンスライド・受験者氏名」、スライドデータのタイトルは「受験者氏名」です。

提出締切日時: 10月3日(金) 23:59:59 (大学による受信時刻)

- ・第 2 次審査当日は、あらかじめ提出データがダウンロードされた大学の PC を使用して、プレゼンテーションを実施いただきます。

【プレゼンテーションの評価基準】

- ・次の点に基づいてプレゼンテーションを評価します。(必ずしもプレゼンテーション中に全ての要素が含まれている必要はありません。)

起業により解決したい課題(Problem)、解決策となる製品やサービス(Solution)、競合優位性(Competitive Advantages)、顧客(Customer)、ターゲット市場(Target Market)、ビジネスモデル(Business Model)、収支計画(Financial Plan)、メンバー(Member)、近畿大学での時間や環境をどのように活用したいか(Passion)

4 受験上の注意

- (1) 第 1 次審査について、試験結果通知書の郵送はありません。受験ポータルサイト「UCARO」にて合否確認してください。
なお、第 1 次審査合格者の方に対して、第 2 次審査のご案内を「UCARO」メッセージにて配信いたします。必ず内容を確認し、出願期間内に第 2 次審査のインターネット出願手続と入学検定料の納入を完了させてください。(合格発表日に配信予定)
- (2) 第 2 次審査の日時、試験場等の詳細は受験ポータルサイト「UCARO」にログインし、メニューにある「受験一覧」から照会する受験番号の「受験票・受験番号照会」を選択し、確認してください。また、「UCARO」メッセージから詳細を連絡する場合がありますので、必ず確認するようにしてください。
- (3) 第 2 次審査の受験票の郵送はありません。「UCARO」から各自印刷し、持参してください。(p.7参照)
【「UCARO」受験票掲載日】令和7年10月7日(火) 16:00
- (4) プレゼンテーション・口頭試問の途中での退出はできません。

経営学部 ■ 経営学科 ■ 商学科 ■ 会計学科 ■ キャリア・マネジメント学科

1 出願条件

これまでに取得した資格や経験、目的意識に対応した 4 つの選抜方式があります。(出願時に選抜方式・志望学科を選択)

総合型選抜 A (グローバル型)

次の①から③のいずれか(複数可)に該当する者。

- ①外国語による資格試験において、下記のいずれかのスコア (IPテスト不可) を有する者。
※2023年(令和 5 年) 9 月以降に受験したものに限ります。ただし、英検®については、有効期限を限定しません。

(1) 英語外部試験

TOEFL iBT®	TOEIC® L&R + TOEIC® S&W	IELTS	GTEC (CBTタイプ、 検定版)	TEAP 4 技能 パターン	実用英語技能検定 (英検®)
42点以上	総合スコア790 (L&R550 かつS&W240) 以上	4.0 以上	930点以上	225点以上	2 級以上

- 注 1 TOEFL iBT®テストはTest Dateスコアのみとします (My Best®スコアは利用できません)。
注 2 TOEIC®はTOEIC®Speaking&Writing(各200点) を含む 4 技能 (1390点満点) とし、両方を受験していること。
注 3 IELTSにおける換算表記載のスコアは、4 技能の平均を示す「Overall Band Score」を指します。
注 4 GTECは、検定受験の「OFFICIAL SCORE」に限ります。
注 5 TEAPの得点は、4技能パターン (400点満点) とします。
注 6 英検S-CBT®、英検S-Interview®を含みます。

(2) 英語以外の外部試験

実用フランス語技能検定準 2 級以上、中国語検定 4 級以上、ドイツ語技能検定 4 級以上、韓国語能力試験 (TOPIK) 3 級以上などCEFR A2レベル相当以上

- ②高校入学後、外国語に関する大会等での受賞経験がある者。(賞の種類は問わない)。

【大会例】全国高校生英語ディベート大会、全日本中国語スピーチコンテストなど

- ③ 6 か月以上の留学経験を有する者。

総合型選抜 B (プロフェッショナル型)

次の①から③の全てに該当する者。

- ①令和 8 年 3 月に高等学校の下記の学科を卒業見込みで、経営学部での勉学に強い意欲を持つ者。

- (1) 商業・工業・情報・国際教養系統などの専門学科、または総合学科。
(2) 普通科に在籍し、商業に関する単位を20単位以上修得見込みの者。

- ②高等学校 3 年 1 学期末または、前期末までの全科目全体の学習成績の状況が4.0以上の者。

- ③下記の 9 種資格のうち、各学科が指定する資格を有する者。

- (ア) 日本商工会議所 簿記検定 2 級以上
(イ) 全国商業高等学校協会 簿記実務検定 1 級 (会計または原価計算)
(ウ) 全国経理教育協会 簿記能力検定 1 級以上 (商業簿記・財務会計または原価計算・管理会計)
(エ) 独立行政法人情報処理推進機構 ITパスポート試験(IP) 合格
(オ) 独立行政法人情報処理推進機構 基本情報技術者(FE) 合格
(カ) 全国商業高等学校協会 情報処理検定 1 級 (ビジネス情報またはプログラミング)
(キ) 全国商業高等学校協会 ビジネス文書実務検定 1 級
(ク) 公益財団法人日本英語検定協会 実用英語技能検定 2 級以上
(ケ) 全国商業高等学校協会 英語検定 1 級

【経営学科、キャリア・マネジメント学科】 上記の 9 資格のうち、いずれかの資格を有する者。

【商学科】 上記の 9 資格のうち、(ク)、(ケ) のいずれかの資格を有する者。

【会計学科】 上記の 9 資格のうち、(ア)、(イ)、(ウ) のいずれかの資格を有する者。

総合型選抜 C (リスキリング型)

入学時点において満22歳以上の者で、大学入学資格を有し、企業や官公庁等において正規および非正規(アルバイトを除く)の勤務経験を有する者。

※総合型選抜C (リスキリング型) はイブニング履修 (3~7時限) を選択する事ができます。ただし、イブニング履修は経営学科のみの出願とし、2年次からのコース選択は企業経営コースとなります。

総合型選抜 D (自己推薦型)

選抜A～Cには該当しないが、将来に対して下記のような目標・計画を有し、経営学部での勉学に強い意欲を持つ者。

- ① 公認会計士などの難関国家試験合格を目指す者。
- ② 起業、スポーツ(e-Sports含む)、芸能・文化活動(囲碁、将棋など含む)などでの活躍を目指す者。

2 出願について**<出願書類>**

各選抜共通	
① 出願写真データ	インターネット出願時に出願写真データをアップロードしていただきます。 郵送の必要はありません。 詳細については出願写真データについて (p.51参照) を確認してください。
② 自己紹介書 【巻末 様式 1】 (p.58)	巻末の本学所定の用紙を使用してください。 本学の入試情報サイトの【総合型選抜】からダウンロードして利用することも可能です。 A4両面印刷のうえ、提出してください。
③ 志望理由書 【巻末 様式 3】 (p.62)	入試情報サイト【総合型選抜】 https://kindai.jp/exam/system/ao/
④ 活動報告書 【巻末 様式 4】 (p.64)	なお、④活動報告書は、所定様式での記載が困難な場合、所定様式とは別にA4 1枚にまとめてください(様式任意、図など挿入可)。
総合型選抜 A (グローバル型) 総合型選抜 B (プロフェッショナル型)	
⑤ 出願資格を証明する書類	調査書(厳封したもの) 文部科学省指定の様式により、学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成・厳封したものに限りま す。
⑥ 出願条件を証明する資料 (外部試験のスコア証明書等) ※該当する資格やスコア全ての 書類	「外部試験」を利用する受験者は、2023年(令和5年)9月以降に受験したもので、各 種協会等が発行する成績証明書等を提出してください。英検®については、有効期限を限 定しません。合格証・スコア等は原本のコピーでも可とします。ただし、スコア等が載っ たインターネット画面を印刷したものはすべて無効とします。 証明書等は発行までに時間がかかる場合がありますので、出願前に準備をしておいてくだ さい。
⑦ その他(コピー可)	選抜に関係する各種大会の表彰状や留学経験を証明する資料など。(該当するもの全て)
総合型選抜 C (リスクリング型)	
⑧ 高等学校の卒業証明書	高等学校の卒業証明書の氏名が戸籍と異なる場合は改姓後の氏名を証明できる書類を同 封してください。
⑨ 職務経歴書	企業や官公庁等での勤務経歴等(正規・非正規問わず)について、A4 1 枚にまとめてくだ さい(様式任意、図など挿入可)。
⑩ その他(コピー可)	外部試験のスコア証明書や社会人以降に受賞した表彰状など。
総合型選抜 D (自己推薦型)	
⑪ 出願資格を証明する書類	調査書(厳封したもの) 文部科学省指定の様式により、学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成・厳封したものに限りま す。
⑫ 活動計画書	入学後の目標達成に向けた活動計画について、A4 1枚にまとめてください(様式任意、 図など挿入可)。
⑬ その他(コピー可)	外部試験のスコア証明書や高校生以降に受賞した表彰状など。(該当するもの全て)

※【高等学校卒業程度認定】

次の①～③の内いずれかが必要

- ・高等学校卒業程度認定試験合格者
 - ① 合格証明書(令和7年度高等学校卒業程度認定試験については受験票の写しも可)
- ・単位修得による令和7年度高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者
 - ② 修得見込証明書(合格に必要な残りの試験科目分)
 - ③ 高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書

【大学入学資格検定】

次の①および②を各1通提出

- ① 検定合格証明書
- ② 検定合格成績証明書

【外国の教育制度に基づく高等学校の出身者】

- ・外国の学校の成績証明書および在籍期間が記載されている証明書（成績証明書に在籍期間が記載されている場合は不要）。なお、日本語または英語で記載されていない書類は、大使館等の翻訳証明付きの和訳または英訳も提出してください。
- ・大学進学のための統一試験のある教育制度について、当該制度またはその他の規則にしたがって統一試験等を受験した場合は、その統一試験の成績証明書

【文部科学大臣の指定した者】

- ・海技教育機構（旧海員学校）の本科の卒業（見込）者
 - ①成績証明書
 - ②卒業または卒業（見込）証明書
- ・国際バカロレア資格取得者（IBディプロマ）、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）、およびGCE（Aレベル）取得者
 - ①外国の教育制度に基づく高等学校出身者は、当該制度またはその他の規則に従って受験した統一試験等の成績証明書
 - ②国際バカロレア資格取得者はその資格証書（写し）を、取得見込の場合、在籍又は出身学校の学校長、進路指導担当者が作成した国際バカロレア資格の取得見込み証明書（任意様式）およびIB ディプロマ「Predicted Grades」又は「Anticipated Grades」を提出してください。
※国際バカロレア資格を取得見込みで出願し合格した者が、令和8年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格を取り消します。
- ・国際的な評価団体の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者および修了見込みの者
 - ①出身校の成績証明書
 - ②出身校の卒業または修了（見込）証明書

【在外教育施設】

- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程の修了（見込）証明書および成績証明書

＜出願書類提出の注意事項＞

- （１）提出された書類は一切返還いたしません。また、一度提出された書類等の記入事項の変更は認めませんので、慎重に記入し、必ず控えを保管してください。
- （２）書類に虚偽の事項を記載したもの、不備のあるものは受理できません。
- （３）出願受付期間（必着）を過ぎて提出されたものは受理できません。

＜提出先＞

近畿大学 経営学部学生センター入試係
〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1
TEL：(06) 4307-3045
※出願書類は巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて**必ず簡易書留・速達で郵送**してください。
（出願締切日必着）

3 選考方法

総合型選抜 A（グローバル型） ・ 総合型選抜 C（リスキリング型） ・ 総合型選抜 D（自己推薦型）

・第1次審査（書類選考）

出願書類をもとに、経営学部で定める基準に従って、総合的に評価します。

・第2次審査（小論文・口頭試問）

小論文と口頭試問を実施し、出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

総合型選抜 B（プロフェッショナル型）

・第1次審査（書類選考）

出願書類をもとに、経営学部で定める基準に従って、総合的に評価します。

・第2次審査（小論文または専門基礎テスト(会計学科)・口頭試問）

【経営学科、商学科、キャリア・マネジメント学科】

小論文と口頭試問を実施し、出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

【会計学科】

専門基礎テストと口頭試問を実施し、出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

＜試験当日のスケジュール＞

出願区分	学 科	10：30	11：00～12：00	13：00
総合型選抜A	全学科	集合	小論文	口頭試問
総合型選抜B	会計学科		専門基礎テスト	
	上記以外の学科		小論文	
総合型選抜C	全学科		小論文	
総合型選抜D	全学科		小論文	

4 受験上の注意

- (1) 第1次審査について、試験結果通知書の郵送はありません。受験ポータルサイト「UCARO」にて合否確認してください。
なお、第1次審査合格者の方に対して、第2次審査のご案内を「UCARO」メッセージにて配信いたします。必ず内容を確認し、出願期間内に第2次審査のインターネット出願手続と入学検定料の納入を完了させてください。(合格発表日に配信予定)
- (2) 第2次審査の日時、試験場等の詳細は受験ポータルサイト「UCARO」にログインし、メニューにある「受験一覧」から照会する受験番号の「受験票・受験番号照会」を選択し、確認してください。また、「UCARO」メッセージから詳細を連絡する場合がありますので、必ず確認するようにしてください。
- (3) 第2次審査の受験票の郵送はありません。「UCARO」から各自印刷し、持参してください。(p.7参照)
【「UCARO」受験票掲載日】令和7年10月7日(火) 16:00
- (4) 口頭試問の途中で退出はできません。

理工学部

■ 理学科 (数学コース・物理学コース・化学コース) ■ 生命科学科 ■ 応用化学科
■ 機械工学科 ■ 電気電子通信工学科 ■ 社会環境工学科 ■ エネルギー物質学科

1 出願条件

次のすべてに該当する者。

(1) <高等学校等卒業者>

第1学年から第3学年修了時までの「全体」の学習成績の状況が3.0以上の者。

<高等学校等卒業見込者>

第1学年から第3学年1学期終了時まで(2学期制の学校で第3学年前期までの記載ができない場合は、第2学年終了時まで)の「全体」の学習成績の状況が3.0以上の者。

(2) 理工学部および学科・コースのアドミッション・ポリシーに則り、志望する学科・コースが指定する個別の出願条件を満たす者。

※各学科のアドミッション・ポリシーは以下からご参照ください。

<https://www.kindai.ac.jp/about-kindai/principle/policy/undergraduate/science-engineering/>



学科・コース		個別出願条件※
理学科	数学コース	以下の(1)、(2)のいずれも満たすこと。 (1) 次の①～③のうちいずれか1つを満たす(証明できる資料のコピーを出願時に提出)。 ① 高等学校における「数学」の学習成績の状況が4.0以上である。 ② 数学検定2級以上を取得している。 ③ SSHなどにおいて優れた研究成果がある。 (2) オープンキャンパスにおける数学コースのオープンラボまたは研究室公開に参加した経験がある(参加した際の状況および感想を第1次審査書類に記載すること)。
	物理学コース	「数学」、「理科(物理基礎・物理)」の学習成績の状況がいずれも3.5以上であること。
	化学コース	以下の(1)、(2)のいずれも満たすこと。 (1) 「理科(化学基礎・化学)」の学習成績の状況が3.5以上であること。 (2) 化学に関連するクラブに所属し、研究発表などの経験がある。
生命科学科		「理科」、「数学」、「英語」の学習成績の状況がいずれも3.5以上であること。
応用化学科		「理科(化学基礎・化学)」、「数学」、「英語」の学習成績の状況がいずれも3.5以上であること。
機械工学科		以下の(1)、(2)のいずれも満たすこと。 (1) 「数学」、「理科(物理基礎・物理)」の学習成績の状況がいずれも3.5以上である。 (2) 自然科学分野(数学、物理)を活用した、機械工学分野(力学、エネルギー、設計、ものづくり、材料、ロボット、自動車、航空宇宙などに関連するもの)での活動実績あるいは高度な資格・技能がある。
電気電子通信工学科		以下の(1)、(2)のいずれも満たすこと。 (1) 「数学」、「理科(物理基礎・物理)」の学習成績の状況がいずれも4.0以上である。 (2) 電気電子通信工学に関する活動実績あるいは高度な資格・技能がある。
社会環境工学科		「数学」、「理科(物理基礎・物理)」の学習成績の状況がいずれも3.5以上であること。
エネルギー物質学科		以下の(1)、(2)のいずれも満たすこと。 (1) 「理科(物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物の3組のうち、いずれか)」の学習成績の状況が3.5以上である。 (2) エネルギーについての話題(たとえば、「発電技術と物理学」、「化学とエネルギー」、「生命のエネルギー」など)について、以下の①～③のいずれかを通じて、探究した経験がある。 ① オープンキャンパスにおけるエネルギー物質学科の企画への参加 ② 高等学校等でのグループ活動 ③ 公共施設等の見学をふまえた自主的な調査活動

※学習成績の状況：高等学校等卒業者は第1学年から第3学年修了時まで、高等学校等卒業見込者は第1学年から第3学年1学期終了時まで(2学期制の学校で第3学年前期までの記載ができない場合は、第2学年終了時まで)とします。

※理数科等に在籍の場合、「理科」についての読み替えが可能ですので、出願前に理工学部学生センターへお問い合わせください。

2 出願について

インターネット出願の流れ（p.50参照）を確認し、出願登録を行ってください。インターネット出願時に選択した決済方法により入学検定料の支払いを行い、必要書類を出願期間中に簡易書留・速達（必着）で郵送してください。

なお、①出願写真データ、③審査資料については、インターネット出願時にデータをアップロードしていただきますので、郵送の必要はありません。

<出願書類>

① 出願写真データ〈アップロード〉	インターネット出願時に出願写真データをアップロードしていただきます。郵送の必要はありません。 詳細については 出願写真データについて （p.51参照）を確認してください。
② 調査書（厳封したもの）〈郵送〉	高等学校卒業見込みの者は、第3学年1学期まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとします。2学期制の高等学校においては第3学年前期までのもの、それが不可能な場合は前期中間までのもの、または第2学年までのものとします。
③ 審査資料〈アップロード〉	<p>インターネット出願時にデータをアップロードしていただきます。郵送の必要はありません。アップロード方法は、インターネット出願の流れ「STEP3 インターネット出願登録」（p.51参照）を確認してください。</p> <p>①～③について、【巻末 様式2】（p.60）を用いてA4用紙片面10枚以内（表紙除く）でパソコン（Word、PowerPointなど）を利用して作成してください。なお【巻末 様式2】（p.60）は入試情報サイト【総合型選抜】 https://kindai.jp/exam/system/ao/ からダウンロードしてください。（この資料から、志願度の高さや学科・コースの選択にミスマッチがないかも確認します。）</p> <p>【注意事項】 インターネット出願時にアップロードする際には、①～④を1つのファイルにまとめ、PDF形式（10MB以内）でアップロードしてください。 ※ファイル容量が10MBを超えてアップロードできない場合は、A4用紙に片面印刷し、「②調査書（厳封したもの）」と一緒に同封し、郵送してください。</p> <p>①自己紹介書 自己PRをこれまでの学習状況、活動経歴、資格取得などを含めて具体的に記述してください。</p> <p>②志望理由書 出願する学科・コースを志望する理由について、「大学入学後の学修意欲」、「自己の将来像や目標」なども含めて具体的に記述してください。</p> <p>③活動報告書 出願する学科・コースに関連して、高等学校入学以降に取り組んだ探求学習や課題研究、コンテストへの参加などの活動成果や実績について、図や写真を挿入するなど工夫して具体的に記述してください。</p> <p>なお、この資料は、第1次審査に合格した後の第2次審査において、プレゼンテーションを課されている場合に使用しても構いません。（プレゼンテーションの時間を満足するための資料の増減は認めます。）</p> <p>④資格・検定・技能などの証明書 個別出願条件に求められる資料、③活動報告書の補足に必要な資料、あるいは自己PRのために必要な資料として、資格・検定・技能などの証明書のコピーを提出してください。例えば、実用数学技能検定、実用英語技能検定、TOEIC®スコア、情報処理技術者など。</p> <p>なお、これらの証明書に関する資料は上記①～③の審査資料10枚以内の枚数に含みません。</p>



入試情報サイト

<出願書類提出の注意事項>

- （1）一度提出された書類は返還いたしません。
- （2）各出願書類は、戸籍上の本名または在留カード（出身学校の調査書に記載された本名または通称名のいずれか）の氏名を記入してください。
- （3）各出願書類に虚偽の事項を記載したもの、不備のあるものは受理できません。
- （4）出願受付期間（必着）を過ぎて提出されたものは受理できません。

<提出先>

近畿大学 理工学部学生センター入試係

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL：(06) 4307-3047

※出願書類は巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて**必ず簡易書留・速達で郵送**してください。

（出願締切日必着）

3 選考方法

- 第 1 次審査（書類選考）
出願書類をもとに、志望する学科・コースで定める基準にしたがって十分に時間をかけて総合的に評価し選考します。
- 第 2 次審査
各学科・コースが定める審査方法により選考します。

学科・コース		第 2 次審査方法
理学科	数学コース	講義(約45分)を行った後、その内容に関連した課題(約45分)を課し、評価します。
	物理学コース	「物理基礎」・「物理」の筆記試験(60分)および口頭試問(面接)(約20分)を行い、評価します。
	化学コース	「化学」に関する講義(20分)を聴講し、講義に関連した筆記試験(40分)の後、口頭試問(面接)(約20分)を行い、評価します。
生命科学科		「生物基礎」・「生物」の筆記試験(60分)および口頭試問(面接)(約10分)を行い、評価します。
応用化学科		「化学基礎」・「化学」の筆記試験(60分)および口頭試問(面接)(約30分)を行い、評価します。
機械工学科		「数学」や「物理」の基本的な知識に基づいた思考力についての口頭試問(面接)(約30分)を行い、評価します。
電気電子通信工学科		「活動報告書」に記載された内容と、「数学」や「物理」の基本的な知識およびその知識に基づいた思考力についての口頭試問(面接約30分)を行い、評価します。
社会環境工学科		社会基盤・環境・防災などに関する小論文(1000文字以内)の記述(約60分)および③活動報告書についてのプレゼンテーション(約15分)を行い、評価します。 プレゼンテーションでは発表資料を保存したノート型パソコンと、プレゼンテーションのファイルを保存したUSBを各自で持参してください。
エネルギー物質学科		④活動報告書に記載された内容についてのプレゼンテーション(5分)およびディスカッション(25分)を行い、評価します。

4 受験上の注意

- (1) 第 1 次審査について、試験結果通知書の郵送はありません。受験ポータルサイト「UCARO」にて合否確認してください。
なお、第 1 次審査合格者の方に対して、第 2 次審査のご案内を「UCARO」メッセージにて配信いたします。必ず内容を確認し、出願期間内に第 2 次審査のインターネット出願手続と入学検定料の納入を完了させてください。(合格発表日に配信予定)
- (2) 第 2 次審査の日時、試験場等の詳細は受験ポータルサイト「UCARO」にログインし、メニューにある「受験一覧」から照会する受験番号の「受験票・受験番号照会」を選択し、確認してください。また、「UCARO」メッセージから詳細を連絡する場合がありますので、必ず確認するようにしてください。
- (3) 第 2 次審査の受験票の郵送はありません。「UCARO」から各自印刷し、持参してください。(p.7参照)
【UCARO】受験票掲載日 令和 7 年10月 7 日 (火) 16:00
- (4) 筆記試験・プレゼンテーション・口頭試問(面接)の途中での退出はできません。
- (5) 試験室においては、すべて監督者の指示に従ってください。
- (6) その他、試験当日に必要な事項などは、受験ポータルサイト「UCARO」、または詳細を大学のホームページにてお知らせします。

5 入学前準備教育について

理工学部のアドミッション・ポリシーの第一に掲げている「理工学部での履修に必要な基礎学力を有し、学習の遂行に意欲を持つ」ことが強く求められます。そこで入学予定者に対して、入学までの間にできる限り多くの学習の場を提供したく、入学前準備教育を必ず受講してもらいます。詳細については、入学手続完了後にお知らせします。

文芸学部

■ 文学部 日本文学専攻 創作・評論コース ■ 芸術学部 舞台芸術専攻
■ 芸術学部 造形芸術専攻 ■ 文化・歴史学部 ■ 文化デザイン学部

1 出願条件

文芸学部を構成する学科・専攻・コースが自らの将来に益すると考え、明確な目標をもって努力し、真摯に学ぶことを強く志望する者で、以下の出願条件を満たすことが必要です。

学科・専攻・コース		個別出願条件
文学部	日本文学専攻 創作・評論コース	<p>創作・評論・編集について真剣に学ぼうとする人を求めます。 次の条件に該当し、その実績を証する資料や作品を提出できること。 ・文章表現に関わる分野（小説・詩・論文・新聞制作等）で優秀な実績を有する人</p>
芸術学部	舞台芸術専攻	<p>演劇・ダンスなどの活動やそれら関連領域において極めて優れた成績を収め、入学後も専門分野において真剣に取り組む人を求めます。 次の（１）または（２）の条件に該当し、その実績を証する資料や作品を提出できること。 （１）演劇・ダンスなどの活動を証明できる活動記録やmp4の映像データを有する人 （２）演劇・ダンスなどの活動や関連領域において優秀な実績を有する人 ※映像データについてはご自身が写っている時間を別紙にまとめ、それ以外の部分はトリミングしてください。</p>
	造形芸術専攻	<p>モノづくりの中でも、とりわけ芸術の世界では独創性が不可欠です。誰も見たことのないもの、誰も足を踏み入れたことのない世界を切り開いていくのが芸術です。一般の入試では十分に発揮することができないユニークな能力や素質を持ち、明確な目標に向かって邁進する人、美術、工芸、デザインの芸術活動を通して優れた成績を収めた人を求めます。 下記の資料を提出できること。 ◇事前提出物 ・ポートフォリオ（作品ファイル一冊のみ） 形式：A4判 内容：・デッサン ・作品（題名、制作年、大きさ、素材、作品のコンセプトをつけること） ・その他、自己アピールできるもの ポートフォリオのデータ提出不可。作品の写真や印刷したものをポートフォリオにまとめること。また、破損の恐れがあるため表紙・裏表紙への立体的な装飾は控えること。ただし、紙・布・マスキングテープなどのコラージュ（平面的装飾）によるデザインは可とします。 ・プレゼンテーション用PowerPoint（第１次審査合格者のみ） 詳細については Ⅱ 選考方法 ※ 1〔芸術学部 造形芸術専攻 プレゼンテーション・質疑応答〕(p.31参照)を確認してください。 ※ポートフォリオとは、一般に複数の資料（作品、企画、活動の事例など）を、一つにまとめたものです。</p>
文化・歴史学部		<p>本学科では、日本史・世界史・考古学・ジェンダー論等の分野で高い研究意欲を持ち、かつ教育・研究の柱の一つである「文化資源学」系の科目群が意図する、「学びの過程や成果を地域や社会に還元する」という主旨に合致する学生を求めます。 具体的には下記（１）から（４）のいずれかに該当し、特筆すべき成果や活動等について客観的に証明できる資料や報告書等を応募時に提出できること。 （１）伝統文化や地域文化の保存・継承に対して強い関心を持ち、実践的活動を行っている者 （２）地域の活性化や災害復興にかかわる事業や活動に主体的に参加している者 （３）その他、ボランティア活動やワークショップなど社会の具体的な課題解決を目指す活動に主体的に参加している者 （４）本学科の「４つの系※」の科目群の、いずれかの分野で秀でた成績を残し、大学院進学的意思を含む高い学習意欲を持つ者 ※ ４つの系：「日本史系」、「世界史系」、「現代文化・倫理系」、「文化資源学系」</p>

	<p>◇事前提出物</p> <p>以下は、求められる資料・報告書類の例示です。</p> <ul style="list-style-type: none">・(1)(2)(3)に該当する者については、例えば「自身および所属団体の活動記録や活動報告、団体の代表者等による推薦状」「顕著な活動に対する何らかの機関や団体からの表彰や文書等による認定」「独自の取り組みについての新聞・テレビ等による報道の証明」など。・(4)に該当する者については、例えば「歴史検定、世界遺産検定、日本漢字能力検定や語学系の検定等の2級以上の証書の写し」「当該分野の基礎的研究を踏まえた上で、自らの取り組みのユニークさや専門性の高さを証明できるような研究報告や論文」など。
文化デザイン学科	<p>文化デザイン学科は、「感性学」「デザイン」「プロデュース」という3つの系で構成されています。3つの領域を横断的に学ぶことで、アイデアを生み出し、具体化し、社会に展開する人材を育成します。</p> <p>総合型選抜ではデザインやプロデュースに関わる幅広いジャンルでリーダーシップや企画力を発揮してきた実績がある人を求めます。</p> <p>◇事前提出物</p> <ul style="list-style-type: none">・ポートフォリオ <p>以下の(1)、(2)に関連する資料をポートフォリオにまとめて提出してください。</p> <p>(1)、(2)のすべての要素を満たす必要はありません。</p> <p>ポートフォリオとは、一般に複数の資料(作品、企画、活動の事例など)を、一つにまとめたものです。なお、ここで言うポートフォリオは、(1)や(2)の事例を、ただ羅列するだけではなく、その意図や目的や達成度などを軸に、事例を相互に結びつけて一貫したかたちで説明したものを指します。また、ポートフォリオに組み込む資料はすべて授業外(高等学校などのカリキュラム・クラブ活動以外)の活動で出願者が主体的に取り組んだものに限りします。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 作品、企画の立案と実施、ボランティア活動、地域コミュニケーションなど、広くデザインやプロデュースに関わるユニークな取り組みの成果や実績。(2) 顕著な活動に対する何らかの機関や団体からの表彰、新聞・テレビなどによる報道など。 <ul style="list-style-type: none">・能力・資格評価を証明する資料 <p>【例】TOEFL®、TOEIC®、実用英語技能検定、中国語検定、簿記検定など</p> <p>関連する能力や資格を証明する資料がある場合、上記のポートフォリオとは別にコピーなどをまとめて提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・プレゼンテーション用PowerPoint(第1次審査合格者のみ) <p>詳細については、Ⅱ 選考方法 ※2【文化デザイン学科プレゼンテーション】(p.32参照)を確認してください。</p>

2 出願について

<出願書類>

① 出願写真データ	<p>インターネット出願時に出願写真データをアップロードしていただきます。郵送の必要はありません。</p> <p>詳細については出願写真データについて(p.51参照)を確認してください。</p>
② 出願資格を証明する書類	<p>調査書(厳封したもの)</p> <p>高等学校卒業見込みの者は、第3学年1学期まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとします。2学期制の高等学校においては第3学年前期までのもの、それが不可能な場合は前期中間までのもの、または第2学年までのものとします。</p> <p>その他※</p> <p>高等学校卒業程度認定、大学入学資格検定、外国の教育制度に基づく高等学校の出身者、文部科学大臣の指定した者、在外教育施設</p>

③ 自己紹介書	【巻末 様式 1】(p.58)
④ 志望理由書	【巻末 様式 3】(p.62) 本学部・学科・専攻・コースを志望した理由、入学後何をしたいか、将来の目標などを800字以内で書いてください。 データを印刷する場合は、片面印刷としてください。
⑤ 資料	各学科・専攻・コースで定める資料（ ■ 出願条件 (p.28参照)）

※【高等学校卒業程度認定】

次の①～③の内いずれかが必要

- ・高等学校卒業程度認定試験合格者
 - ①合格証明書（令和7年度高等学校卒業程度認定試験については受験票の写しも可）
- ・単位修得による令和7年度高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者
 - ②修得見込証明書（合格に必要な残りの試験科目分）
- ③高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書

【大学入学資格検定】

次の①および②を各1通提出

- ①検定合格証明書
- ②検定合格成績証明書

【外国の教育制度に基づく高等学校の出身者】

- ・外国の学校の成績証明書および在籍期間が記載されている証明書（成績証明書に在籍期間が記載されている場合は不要）。なお、日本語または英語で記載されていない書類は、大使館等の翻訳証明付きの和訳または英訳も提出してください。
- ・大学進学のための統一試験のある教育制度について、当該制度またはその他の規則にしたがって統一試験等を受験した場合は、その統一試験の成績証明書

【文部科学大臣の指定した者】

- ・海技教育機構（旧海員学校）の本科の卒業（見込）者
 - ①成績証明書
 - ②卒業または卒業（見込）証明書
- ・国際バカロレア資格取得者（IBディプロマ）、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）、およびGCE（Aレベル）取得者
 - ①外国の教育制度に基づく高等学校出身者は、当該制度またはその他の規則に従って受験した統一試験等の成績証明書
 - ②国際バカロレア資格取得者はその資格証書（写し）を、取得見込の場合、在籍又は出身学校の学校長、進路指導担当者が作成した国際バカロレア資格の取得見込み証明書（任意様式）およびIBディプロマ「Predicted Grades」又は「Anticipated Grades」を提出してください。
- ※国際バカロレア資格を取得見込みで出願し合格した者が、令和8年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格を取り消します。
- ・国際的な評価団体の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者および修了見込みの者
 - ①出身校の成績証明書
 - ②出身校の卒業または修了（見込）証明書

【在外教育施設】

- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程の修了（見込）証明書および成績証明書

<出願書類記入上の注意>

文学科	日本文学専攻 創作・評論コース	①出願書類を別便で郵送される場合は、それぞれの出願封筒の空いているスペースに郵送日を必ず記入してください。
芸術学科	舞台芸術専攻 造形芸術専攻	②資料（資格取得証明、新聞・雑誌記事、競技成績を証明する資料、賞状、作品、写真、研究報告、活動記録等）はA4サイズにコピーし、提出資料の全てに、氏名、志望する学科・専攻・コース名を必ず記入してください。
文化・歴史学科		③資料上部に掲載新聞・雑誌名、掲載年月日を記入し、資料番号順に台紙（各自作成）に糊付けしてください。 ※芸術学科 舞台芸術専攻出願者でmp4の映像データを提出する方は、データを「★事前提出物のデータ提出」(p.31参照)に記載の通りに提出してください。
文化デザイン学科		事前提出物（ポートフォリオおよび能力・資格評価を証明する資料）はすべてデータ化し、それぞれをA4版のPDFファイルにまとめ、データを「★事前提出物のデータ提出」(p.31参照)に記載の通りに提出してください。

★事前提出物のデータ提出

第1次審査出願期間中に文芸学部HP〈重要なお知らせ〉に掲載している「【総合型選抜】令和8年度総合型選抜事前提出物のデータ提出について」内に記載の提出フォームより提出してください。

(該当ページは9月3日(水)に公開します。)

文芸学部HP: <https://www.kindai.ac.jp/lit-art-cul/>



※出願書類の文字や数字はわかりやすく、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。(フリクションペン等の消せるインクは不可) 書き損じた場合は修正テープ、または白紙を貼り付けて、正しく記入してください。また、**2 出願について**〈出願書類〉③④(p.30参照)は、本学の入試情報サイトの【総合型選抜】からダウンロードして利用することも可能です。指定の印刷方法で印刷のうえ、提出してください。

入試情報サイト【総合型選抜】<https://kindai.jp/exam/system/ao/>



＜提出先＞

近畿大学 文芸学部学生センター入試係
〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1
TEL: (06) 4307-3061

※出願書類は巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて**必ず簡易書留・速達で郵送**してください。

(出願締切日必着)

3 選考方法

(1) 第1次審査

出願書類をもとに、各学科・専攻・コースで定める基準にしたがって今までの活躍や実績等を十分に時間をかけて総合的に評価し選考します。

(2) 第2次審査

第1次審査合格者を対象に学科・専攻ごとに以下の内容で実施します。

学科・専攻・コース			第2次審査	
			10:30~11:30	12:30~
文学科	日本文学専攻	創作・評論コース	小論文	□頭試問
芸術学科	舞台芸術専攻		小論文	□頭試問
	造形芸術専攻		プレゼンテーション・質疑応答 ※1	
文化・歴史学科			小論文	□頭試問
文化デザイン学科			10:30~12:00	13:00~
			プレゼンテーション ※2	グループディスカッション ※3

※1 [芸術学科 造形芸術専攻 プレゼンテーション・質疑応答]

1. プレゼンテーションの内容と発表方法

- ・自分の好きな美術作品について
- ・自分の作品について

上記2点をテーマとして、PowerPointによるプレゼンテーションを行う。(時間:20分)

発表時にレジュメを持ち込んでも構いません。

2. プレゼンテーションに続いて、質疑応答(時間:10分)

第1次審査に提出したポートフォリオの中から現物を持参すること。持参作品数は5点までとする。また、平面作品は160cm×130cm(100号)以下、半立体・立体作品は3辺合計150cm以下のサイズとし、試験場まで自分が運べる作品であること。

3. PowerPointデータ提出について

提出期間: 令和7年10月8日(水)~令和7年10月22日(水)

第1次審査合格者は、PowerPointのデータを指定されたフォームより提出してください。提出方法、提出フォームは、第1次審査合格者へ「UCARO」メッセージにて連絡しますので必ず確認してください。

※ 2 [文化デザイン学科 プレゼンテーション]

1. プレゼンテーションの内容と発表方法

「わたしは文化デザイン学科に〇〇をもたらすことができる」というテーマでプレゼンテーションを行ってください。〇〇には任意の言葉を入れてタイトルを完成させ、学科に対する理解、自分の性質、能力、スキル、これまでの具体的な経験や実績を踏まえてプレゼンテーションを行うこと。

<発表方法>

PowerPointによるプレゼンテーション(時間：10分)

なるべく写真や画像などを用いて、視覚的にもわかりやすく、かつ独創性のある内容にしてください。スライドの枚数は自由。内容もさることながら、スライドの構成やデザイン、話し方も審査対象になります。原稿メモは準備しても構いませんが、基本的には原稿を読まずに審査員の方を向いて話すこと。

動画や音声を挿入する場合は、ソフト環境が整った自身のパソコンをお持ちください。(試験場のパソコンでは再生できない場合があります。)

成果物や作品現物がある場合は、1、2点に絞って持ち込み可能とします。(冒頭のスライドタイトルは『わたしは文化デザイン学科に〇〇をもたらすことができる』、その下に氏名を書く。)

2. プレゼンテーションに続いて、質疑応答(時間：20分)

3. PowerPointデータ提出について

提出期間：令和7年10月8日(水)～令和7年10月17日(金)

第1次審査合格者は、PowerPointのデータ・レジメデータを指定されたフォームより提出してください。提出方法、提出フォームは、第1次審査合格者へ「UCARO」メッセージにて連絡しますので必ず確認してください。

※ 3 [文化デザイン学科 グループディスカッション]

当日の面接開始時に題目を提示します。題目についてしばらく考えた後に、それぞれの意見を述べ、受験者相互でディスカッションをしていただきます。

<題目の例>

- ・病院における快適な環境に必要なものはなにか。
- ・街を走る「シティサイクル」に現在足りないものはなにか。

4 受験上の注意

- (1) 第1次審査について、試験結果通知書の郵送はありません。受験ポータルサイト「UCARO」にて合否確認してください。
なお、第1次審査合格者の方に対して、第2次審査のご案内を「UCARO」メッセージにて配信いたします。必ず内容を確認し、出願期間内に第2次審査のインターネット出願手続と入学検定料の納入を完了させてください。(合格発表日に配信予定)
- (2) 第2次審査の日時、試験場等の詳細は受験ポータルサイト「UCARO」にログインし、メニューにある「受験一覧」から照会する受験番号の「受験票・受験番号照会」を選択し、確認してください。また、「UCARO」メッセージから詳細を連絡する場合がありますので、必ず確認するようにしてください。
- (3) 第2次審査の受験票の郵送はありません。「UCARO」から各自印刷し、持参してください。(p.7参照)

【「UCARO」受験票掲載日】令和7年10月21日(火) 16:00

総合社会学部 ■ 総合社会学科 環境・まちづくり系専攻

1 出願条件

- 下記の条件をすべて満たす者としてします。
- (1) 社会課題の解決や社会貢献を目的とする活動に対して、主体的に長期間取り組んできた者。
 - (2) 上記の活動の成果を具体的に示すことができる者。
 - (3) 環境・まちづくり系専攻で勉学することを強く望む者。

2 出願について

<出願書類>

① 出願写真データ	インターネット出願時に出願写真データをアップロードしていただきます。郵送の必要はありません。 詳細については 出願写真データについて (p.51参照)を確認してください。
② 出願資格を証明する書類	調査書(厳封したもの) 高等学校卒業見込みの者は、第3学年1学期まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとします。2学期制の高等学校においては第3学年前期までのもの、それが不可能な場合は前期中間までのもの、または第2学年までのものとします。 その他※ 高等学校卒業程度認定、大学入学資格検定、外国の教育制度に基づく高等学校の出身者、文部科学大臣の指定した者、在外教育施設
③ 自己紹介書	【巻末 様式1】(p.58)
④ 志望理由書	【巻末 様式3】(p.62) 以下の(1)～(4)すべての内容について枠内に書いてください。 (様式をコピーして2枚まで提出可。字数制限なし) (1)なぜ環境・まちづくり系専攻を志望したのか (2)どのような地域活動をしてきたのか(まちづくりや環境づくり等の地域貢献活動) (3)入学後に何をしたいのか (4)あなたの自己アピール ※図・写真の挿入可
⑤ 志望理由に関する自己アピール資料(形式任意)	志望理由に関して、自己アピールに関する資料を出願書類へ同封してください。 ア. 資格・検定等の証明書のコピー イ. 地域団体や市民団体からの地域貢献活動に対する推薦書や表彰状 ウ. 地域貢献・社会貢献を証明する上記に類する書類

- ※【高等学校卒業程度認定】
次の①～③の内いずれかが必要
- ・高等学校卒業程度認定試験合格者
 - ①合格証明書(令和7年高等学校卒業程度認定試験については受験票の写しも可)
 - ・単位修得による令和7年度高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者
 - ②修得見込証明書(合格に必要な残りの試験科目分)
 - ③高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書
- 【大学入学資格検定】
次の①および②を各1通提出
- ①検定合格証明書
 - ②検定合格成績証明書
- 【外国の教育制度に基づく高等学校の出身者】
- ・外国の学校の成績証明書および在籍期間が記載されている証明書(成績証明書に在籍期間が記載されている場合は不要)。なお、日本語または英語で記載されていない書類は、大使館等の翻訳証明付きの和訳または英訳も提出してください。
 - ・大学進学のための統一試験のある教育制度について、当該制度またはその他の規則にしたがって統一試験等を受験した場合は、その統一試験の成績証明書
- 【文部科学大臣の指定した者】
- ・海技教育機構(旧海員学校)の本科の卒業(見込)者
 - ①成績証明書
 - ②卒業または卒業(見込)証明書
 - ・国際バカロレア資格取得者(IBディプロマ)、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)、およびGCE(Aレベル)取得者
 - ①外国の教育制度に基づく高等学校出身者は、当該制度またはその他の規則に従って受験した統一試験等の成績証明書
 - ②国際バカロレア資格取得者はその資格証書(写し)を、取得見込の場合、在籍又は出身学校の学校長、進路指導担当者が作成した国際バカロレア資格の取得見込み証明書(任意様式)およびIBディプロマ[Predicted Grades]又は[Anticipated Grades]を提出してください。
- ※国際バカロレア資格を取得見込みで出願し合格した者が、令和8年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格を取り消します。

・国際的な評価団体の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者および修了見込みの者

①出身校の成績証明書

②出身校の卒業または修了（見込）証明書

【在外教育施設】

・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程の修了（見込）証明書および成績証明書

＜出願手続における注意事項＞

- （１）提出された出願書類等は一切返還いたしません。また、提出された書類等の記入事項の変更は認められませんので、慎重に記入し必ず控えを保管してください。
- （２）出願書類の文字は分かりやすく書き、黒ボールペンまたは黒インク（フリクションペン等の消えるインクは不可）で丁寧に記入してください。また、志望理由書については、本学の入試情報サイトの【総合型選抜】(<https://kindai.jp/exam/system/ao/>) からダウンロードして利用することも可能です。A4両面印刷のうえ、提出してください。
- （３）各出願書類には、戸籍上の本名または在留カード（出身学校の調査書に記載された本名または通称名のいずれか）の氏名を記入してください。
- （４）各出願書類に虚偽の事項を記載したもの、不備のあるものは受け付けません。

＜提出先＞

近畿大学 総合社会学部学生センター入試係

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL：(06) 4307-3062

※出願書類は巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて**必ず簡易書留・速達で郵送**してください。

（出願締切日必着）

3 選考方法

提出書類の内容、授業の受講態度、授業内容に関する筆記試験結果、口頭試問の内容を総合的に評価する。

【授業】

- ・環境・まちづくりに関するテーマ

【筆記試験】

- ・授業内容に対する理解度および授業内容をふまえた論理展開力を問う

【口頭試問】

- ・プレゼンテーションを行うような形式で実施

＜試験当日のスケジュール＞

時間 学科	10:00	10:30～11:15	11:30～12:15	12:15～13:00	13:00～
全 学 科	集合	授業	授業の内容に関する筆記試験 (授業内容に対する理解度および授業内容をふまえた論理展開力)	昼休憩	口頭試問

4 受験上の注意

- （１）第１次審査について、試験結果通知書の郵送はありません。受験ポータルサイト「UCARO」にて可否確認してください。
なお、第１次審査合格者の方に対して、第２次審査のご案内を「UCARO」メッセージにて配信いたします。必ず内容を確認し、出願期間内に第２次審査のインターネット出願手続と入学検定料の納入を完了させてください。（合格発表日に配信予定）
- （２）第２次審査の受験票は令和７年10月14日(火)に発送します。

国際学部

- 国際学科 グローバル専攻 ■ 国際学科 東アジア専攻 中国語コース
- 国際学科 東アジア専攻 韓国語コース

1 出願条件

グローバル専攻

下記（１）～（５）のいずれか（複数可）に該当し、それを証明するものを提出できる者。

（１）外国語による資格試験において一定以上のスコア（以下参照・IPテスト不可）を有する者。

※グレードまたはスコアは2023年(令和５年) 9 月以降に受験したものに限り。ただし、英検®については、有効期限を限定しません。

TOEFL iBT®	TOEIC® L&R + TOEIC® S&W	IELTS	GTEC (４技能)	TEAP 4 技能 パターン	ケンブリッジ 英検	実用英語 技能検定 (英検®)
42点以上	560点以上	4.5以上	870点以上	200点以上	135点以上	2 級以上

注 1 TOEFL iBT®テストはTest Dateスコアのみをスコアとします (My Best®スコアは利用できません)。TOEFL iBT® Special Home Editionでの受験も利用できます。

注 2 TOEIC®の得点はTOEIC® Speaking & Writing (各200点) を含む 4 技能 (1390点満点) とし、両方を受験していること。

注 3 IELTSにおける換算表記載のスコアは、4 技能の平均を示す「Overall Band Score」を指します。

注 4 GTECは、検定受験の「OFFICIAL SCORE」に限り。GTEC CBTタイプは、GTEC (４技能) に含まれます。

注 5 TEAPの得点は、4 技能パターン (400点満点) とします。

注 6 ケンブリッジ英検において、上記スコアをクリアしていれば受験レベルは問いません。

注 7 実用英語技能検定は、「CBT」、「英検S-CBT®」、「英検CBT®」、「2020 1day S-CBT」、「2020 2days S-interview」、「英検S-interview®」を含みます。

- （２）英語科目の学習成績の状況（評定）が3.8以上の者で、以下のいずれかの条件を満たす者。
- （ア）高等学校入学後、在籍高等学校が認める海外語学研修または留学の経験を有する者。
 - （イ）文部科学省「トビタテ！留学JAPAN」の参加者。
 - （ウ）大阪府立グローバルリーダーズハイスクール（10校）で、高度な英語学習に取り組んだ者。
 - （エ）WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）拠点校の取り組みに参画した者。
- ※在籍高等学校からの取り組み内容（調査書への記載可）および本人の活動内容を証明する書類を提出すること。
- （３）高等学校入学後、全日本高校模擬国連大会（グローバル・クラスルーム主催、ユネスコ・アジア文化センター共催）およびそれに準ずる大会に出場した者。
- （４）高等学校入学後、英語ディベート、英語エッセイコンテストなどにおける全国レベルの大会において入賞実績を有する者。
- （５）国際バカロレア認定校（日本語DP、英語DPいずれも出願可能）において、IB Diploma取得者または令和 8 年 3 月31 日までに取得見込みの者。国際バカロレア資格取得者はその資格証書（写し）を、取得見込みの場合、在籍又は出身学校の学校長、進路指導担当者が作成した国際バカロレア資格の取得見込み証明書（任意様式）およびIBディプロマ「Predicted Grades」又は「Anticipated Grades」を提出してください。
- ※国際バカロレア資格を取得見込みで出願し合格した者が、令和 8 年 3 月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格を取り消します。

東アジア専攻 中国語コース

グローバル専攻の出願条件（１）～（５）のいずれか（複数可）に該当し、それを証明するものを提出できる者。

ただし、本コースのカリキュラムは、中国語がそれまで学んだことのない初修外国語であることを想定し、最初歩である発音から学習を開始するものである。これを確認して出願すること。

東アジア専攻 韓国語コース

グローバル専攻の出願条件（１）～（５）または下記（６）のいずれか（複数可）に該当し、それを証明するものを提出できる者。

（６）外国語による資格試験において一定以上のスコア（以下参照・IPテスト不可）を有する者。

※グレードまたはスコアは2023年(令和５年) 9 月以降に受験したものに限り。ただし、ハングル能力検定については、有効期限を限定しません。

TOPIK	ハングル能力検定	高校生のための韓国語検定試験
2 級以上	4 級以上	レベルⅡ

2 出願について

<出願書類>

① 出願写真データ	インターネット出願時に出願写真データをアップロードしていただきます。郵送の必要はありません。 詳細については 出願写真データについて (p.51参照)を確認してください。
② 出願資格を証明する書類	調査書(厳封したもの) 高等学校卒業見込みの者は、第3学年1学期まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとします。2学期制の高等学校においては第3学年前期までのもの、それが不可能な場合は前期中間までのもの、または第2学年までのものとします。 ※英語科目の学修成績の状況(評定)について、英語に関する全科目(文法、英会話、リスニング等)の学習成績の状況(評定平均値)を、英語の学力の参考として確認いたします。そのため、以下の場合は、調査書発行時にあわせて高等学校に依頼してください。(外国の学校を除く) ・英語の学修成績の状況(評定平均)に英語以外の科目(異文化理解など)が含まれている場合は、英語のみの学習成績の状況(評定平均値)を備考欄に記載してもらうように依頼してください。 ・英語に関する科目が教科として「英語」と「外国語」に分割記載されている場合は、英語科目全体としての学習成績の状況(評定平均値)を、英語に関する全科目の学習成績の状況(評定平均値)が「外国語」として記載されている場合は、英語の学習成績の状況(評定平均値)は外国語の学習成績の状況(評定平均値)と同じである旨を備考欄に記載してもらうように依頼してください。 その他※(欄外参照) 高等学校卒業程度認定、大学入学資格検定、外国の教育制度に基づく高等学校の出身者、文部科学大臣の指定した者、在外教育施設
③ 自己紹介書	【巻末 様式1】(p.58)
④ 志望理由書	【巻末 様式3】(p.62)
⑤ 活動報告書	【巻末 様式4】(p.64) 出願条件に合うもののみを記載してください。
⑥ 出願条件を証明する資料	「外部試験」を利用する受験者は、出願開始日より2年以内(有効期限)に受験したもので、各種協会等が発行する成績証明書等を提出してください。ただし、英検®およびハングル能力検定については、有効期限を限定しません。 合格証・スコア等は原本のコピーでも可とします。ただし、スコア等が載ったインターネット画面を印刷したものは英検有資格者確認依頼結果を除き、すべて無効とします。 証明書等は発行までに時間がかかる場合がありますので、出願前に準備をしておいてください。
⑥ ■ 出願条件(2) における在籍高等学校からの取り組み内容(調査書への記載可)および本人の活動内容を証明する書類	

※【高等学校卒業程度認定】

次の①～③の内いずれかが必要

・高等学校卒業程度認定試験合格者

①合格証明書(令和7年度高等学校卒業程度認定試験については受験票の写しも可)

・単位修得による令和7年度高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者

②修得見込証明書(合格に必要な残りの試験科目分)

③高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書

【大学入学資格検定】

次の①および②を各1通提出

①検定合格証明書

②検定合格成績証明書

【外国の教育制度に基づく高等学校の出身者】

- ・外国の学校の①卒業（見込）証明書、②成績証明書、③在籍期間が記載されている証明書（卒業証明書又は成績証明書に在籍期間が記載されている場合は不要）
- ・中国（香港・マカオを除く）の学校を卒業された者は下記（１）～（３）のいずれかを上記①～③とあわせて提出
 - （１）高校の学歴を証明する、CHSIが発行する
[Verification Report of China Secondary Education Qualification Certificate]（英語版）
 - （２）５年一貫制の専科大学の、12年目の課程を含む学歴を証明する、CHSIが発行する
[Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate]（英語版）
 - （３）会考の合格を証明する、CHSIが発行する
[Verification Report of China High School Academic Proficiency Test(Huikao) Results]（英語版）
- ・大学進学のための統一試験のある教育制度について、当該制度またはその他の規則にしたがって統一試験等を受験した場合は、その統一試験の成績証明書
- ・高等学校を卒業せず、高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学試験資格検定）等に合格した者は、代わりに認定試験の合格証明書
- ・日本語または英語で記載されていない書類は、大使館等の翻訳証明付きの和訳または英訳も提出

【文部科学大臣の指定した者】

- ・海技教育機構（旧海員学校）の本科の卒業（見込）者
 - ①成績証明書
 - ②卒業または卒業（見込）証明書
- ・国際バカロレア資格取得者（IBディプロマ）、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）、およびGCE（Aレベル）取得者
 - ①外国の教育制度に基づく高等学校出身者は、当該制度またはその他の規則に従って受験した統一試験等の成績証明書
 - ②国際バカロレア資格取得者はその資格証書（写し）を、取得見込の場合、在籍又は出身学校の学校長、進路指導担当者が作成した国際バカロレア資格の取得見込み証明書（任意様式）およびIBディプロマ[Predicted Grades]又は[Anticipated Grades]を提出してください。
※国際バカロレア資格を取得見込みで出願し合格した者が、令和８年３月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格を取り消します。
- ・国際的な評価団体の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者および修了見込みの者
 - ①出身校の成績証明書
 - ②出身校の卒業または修了（見込）証明書

【在外教育施設】

- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程の修了（見込）証明書および成績証明書

＜出願上の注意事項＞

- （１）提出された書類は一切返還いたしません。また、一度提出された書類等の記入事項の変更は認めませんので、慎重に記入し、必ず控えを保管してください。
- （２）書類に虚偽の事項を記載したもの、不備のあるものは受理できません。
- （３）出願受付期間（必着）を過ぎて提出されたものは受理できません。

＜提出先＞

近畿大学 国際学部学生センター入試係
〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1
TEL：(06) 4307-3104

※出願書類は巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて**必ず簡易書留・速達で郵送**してください。
（出願締切日必着）

③ 選考方法

グローバル専攻は筆記試験（日本語および英語による小論文、各30分）と日本語および英語による口頭試問（約15分）を実施し、出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

東アジア専攻・中国語コースは、筆記試験（日本語及び英語による小論文、各30分）と日本語及び英語による口頭試問（約15分）を実施し、出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

東アジア専攻・韓国語コースは、筆記試験（日本語および英語による小論文、各30分）と日本語および英語による口頭試問（約15分）に加えて、TOPIK（４級以上）およびハングル能力検定（準２級以上）の合格級を含めた取得資格および出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

※試験場所は東大阪キャンパスとなります。

④ 受験上の注意

受験票は令和７年10月７日(火)に発送します。集合時刻・試験開始時刻・集合場所等は、受験票で確認してください。

情報学部 ■ 情報学科

1 出願条件

次の（１）～（３）のいずれか（複数可）に該当し、（３）についてはそれを証明するものを提出できる者。

- （１）情報関連分野に強い関心を持っており、プログラム作成の経験をすでに積んでいる人。
- （２）情報関係コンテストに出場した経験がある人。
- （３）情報関係の資格などを有する人。

情報関係コンテスト出場ならびに情報関係資格など（例）

名 称	第 1 次審査「免除」(※)
未踏IT	採択者
未踏ジュニア	採択者
SecHack365	採択者

※第 1 次審査への出願は必要です。

名 称	第 1 次審査通過基準 (※)
情報処理技術者試験	ITパスポートは除く
プログラミング能力検定	レベル 4 以上
日本情報オリンピック	予選Bランク
日本数学オリンピック	予選Bランク
日本学生科学賞 情報技術	事前審査通過者
パソコン甲子園	本選出場
Supercomputing Contest	本選出場者
U22プログラミングコンテスト	一次審査通過者
AtCoder等の競技プログラミング	(AtCoderの場合) 茶色以上
珠算能力検定試験	1 級満点合格者
日商簿記検定試験	2 級合格者以上

※第 1 次審査通過基準はあくまでも参考です。選考は総合的な書類審査となります。

2 出願について

インターネット出願の流れ (p.50参照)を確認し、出願登録を行ってください。インターネット出願時に選択した決済方法により入学検定料の支払いを行い、必要書類を出願期間中に簡易書留・速達（必着）で郵送してください。

<出願書類>

① 出願写真データ	インターネット出願時に出願写真データをアップロードしていただきます。 郵送の必要はありません。 詳細については 出願写真データについて (p.51参照)を確認してください。
② 出願資格を証明する書類	調査書（厳封したもの） 高等学校卒業見込みの者は、第 3 学年 1 学期まで、卒業した者は第 3 学年修了時までのものとします。2 学期制の高等学校においては第 3 学年前期までのもの、それが不可能な場合は前期中間までのもの、または第 2 学年までのものとします。 その他 ※ 高等学校卒業程度認定、大学入学資格検定、外国の教育制度に基づく高等学校の出身者、文部科学大臣の指定した者、在外教育施設

③ 自己PR動画	<p>自己紹介や志望理由、入学後に取り組みたい事、将来の目標等を内容とする動画を作成してください。作成や提出に関する注意事項は、以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none">・動画の長さは3分程度にしてください。・志願者の顔が見える状態で名乗るところから開始し、その後の説明方法は任意とします。・提出方法は、YouTubeに自己PR動画をアップロードし、そのURLを情報学部学生センター（info-f@itp.kindai.ac.jp）へメールにて出願締切日までに送信してください。メールの件名は「自己PR動画・受験者氏名」とし、動画のタイトルは「受験者氏名」です。受験者と近畿大学だけが閲覧できるように「限定公開」としてください。（p.54～55参照） <div>「未踏IT」「未踏ジュニア」「SecHack365」の採択者については、自己PR動画の提出を不要とします。</div>
④ 志望理由書	本学情報学部を志望する理由を説明してください。様式は任意（図・写真の挿入可）ですが、必ず氏名を記載してA4用紙1枚で提出してください。
⑤ 活動報告書	積極的に取り組んださまざまな活動（分野は問いません、複数可）について、自己評価や成果、受賞歴等の説明をしてください。様式は任意（図・写真の挿入可）ですが、必ず氏名を記載してA4用紙1枚で提出してください。
⑥ 情報関係コンテスト出場ならびに情報関係資格などを証明する資料	<p>資格証明書のコピーやコンテストでの所定の成績をおさめたことを証明する書面を提出してください。</p> <p>証明書等は発行までに時間がかかる場合がありますので、できるだけ出願前に準備をしておいてください。</p>

※【高等学校卒業程度認定】

次のいずれかが必要

- ・高等学校卒業程度認定試験合格者
 - ①合格証明書（2025年度高等学校卒業程度認定試験については受験票の写しも可）
- ・単位修得による2025年度高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者
 - ①修得見込証明書（合格に必要な残りの試験科目分）
 - ②高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書

【大学入学資格検定】

次の①および②を各1通提出

- ①検定合格証明書
- ②検定合格成績証明書

【外国の教育制度に基づく高等学校の出身者】

- ・外国の学校の成績証明書および在籍期間が記載されている証明書（成績証明書に在籍期間が記載されている場合は不要）。なお、日本語または英語で記載されていない書類は、大使館等の翻訳証明付きの和訳または英訳も提出してください。
- ・大学進学のための統一試験のある教育制度について、当該制度またはその他の規則にしたがって統一試験等を受験した場合は、その統一試験の成績証明書

【文部科学大臣の指定した者】

- ・海技教育機構（旧海員学校）の本科の卒業（見込）者
 - 次の①および②を各1通提出
 - ①成績証明書
 - ②卒業または卒業（見込）証明書
- ・国際バカロレア資格取得者（IBディプロマ）、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）、およびGCE（Aレベル）取得者

外国の教育制度に基づく高等学校出身者は、当該制度またはその他の規則に従って受験した統一試験等の成績証明書

- ・国際的な評価団体の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者および修了見込みの者

次の①および②を各1通提出

- ①出身校の成績証明書
- ②出身校の卒業または修了（見込）証明書

【在外教育施設】

- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程の修了（見込）証明書および成績証明書

＜出願書類提出の注意事項＞

- （1）提出された書類は一切返還いたしません。また、一度提出された書類等の記入事項の変更は認めませんので、慎重に記入し、必ず控えを保管してください。
- （2）書類に虚偽の事項を記載したもの、不備のあるものは受理できません。
- （3）出願受付期間（必着）を過ぎて提出されたものは受理できません。

<提出先>

近畿大学 情報学部学生センター入試係

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL: (06) 4307-3116

※出願書類は巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて**必ず簡易書留・速達で郵送**してください。

(出願締切日必着)

3 選考方法

・第1次審査（書類選考）

出願書類をもとに、情報学部で定める基準にしたがって、総合的に評価し選考します。

「未踏IT」「未踏ジュニア」「SecHack365」の採択者については、第1次審査を免除とし、出願書類のうち、自己PR動画の提出を不要とします。

・第2次審査（プレゼンテーション・口頭試問）

プレゼンテーション・口頭試問（30分以内）を実施し、出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。プレゼンテーション・口頭試問については、Zoomによるオンラインでの実施とします。なお、プレゼンテーションの内容については、第1次審査通過者に「UCARO」メッセージにて通知します。口頭試問は、出願書類ならびにプレゼンテーションに基づいて実施します。

「未踏IT」「未踏ジュニア」「SecHack365」の採択者については、第2次審査を面接のみとします。面接では、修学意欲等を確認します。

4 受験上の注意

- (1) 第1次審査について、試験結果通知書の郵送はありません。受験ポータルサイト「UCARO」にて合否確認してください。
なお、第1次審査合格者の方に対して、第2次審査のご案内を「UCARO」メッセージにて配信いたします。必ず内容を確認し、出願期間内に第2次審査のインターネット出願手続と入学検定料の納入を完了させてください。(合格発表日に配信予定)
- (2) 第2次審査の日時、Zoomの詳細（ミーティングURL・ID・パスコード）等は受験ポータルサイト「UCARO」にログインし、メニューにある「受験一覧」から照会する受験番号の「受験票・受験番号照会」を選択し、確認してください。また、「UCARO」メッセージから詳細を連絡する場合がありますので、必ず確認するようにしてください。
- (3) 第2次審査（プレゼンテーション・口頭試問）はオンライン（Zoom）実施のため、受験票はありません。Zoomの操作方法や注意事項等については「UCARO」メッセージにて連絡します。
- (4) 試験時間途中の退出はできません。気分が悪いなど身体の調子がよくない場合は申し出てください。

生物理工学部

■ 生物工学科 ■ 遺伝子工学科 ■ 食品安全工学科
■ 生命情報工学科 ■ 人間環境デザイン工学科 ■ 医用工学科

1 出願条件

生物理工学部の教育が自らの将来に益すると考え、明確な目的をもって努力し、真摯に学ぶことを強く志望し、各学科のアドミッション・ポリシーを満たす者。

※各学科のアドミッション・ポリシーは以下からご参照ください。

<https://www.kindai.ac.jp/about-kindai/principle/policy/undergraduate/bost/>



2 出願について

<出願書類>

① 出願写真データ	インターネット出願時に出願写真データをアップロードしていただきます。郵送の必要はありません。 詳細については 出願写真データについて (p.51参照)を確認してください。
② 調査書 (厳封したもの)	文部科学省指定の様式により、高等学校長もしくは中等教育学校長が出願前 3 ヶ月以内に作成・厳封したものに限りします。
③ 志望理由書 【巻末 様式 3】 (p.62)	以下の(1)～(3)すべての内容について800字以内で書いてください。 (1)なぜ本学部・学科を志望したのか (2)入学後に何をしたいのか (3)あなたの自己アピール
④ 自己紹介書 【巻末 様式 1】 (p.58)	以下の(1)、(2)について、様式に沿って書いてください。 (1)高校入学から現在までの学歴 (予備校、大学、各種専門学校を含む) (2)日本国外の滞在・居住先 (観光旅行は除く)
⑤ 活動報告書 【巻末 様式 4】 (p.64)	あなたのこれまでの活動実績について、主なものを様式に沿って書いてください。 (例)・資格・検定等 ・スポーツ競技の成績や文化活動の取り組み ・高等学校在学中の海外留学経験
⑥ 活動実績を証明する書類・資料 (写)	活動報告書に記載の実績について、活動実績を証明する書類 (写) を添付してください。添付にあたっては、活動報告書の「No」と同一番号を記入し、どの活動の証明にあたるのかわかるようにして提出ください。

<出願手続における注意事項>

- (1) 提出された出願書類等は返還いたしません。
- (2) 出願書類の文字は分かりやすく書き、黒ボールペンまたは黒インク (フリクションペン等の消えるインクは不可) で丁寧に記入してください。また、志望理由書については、本学の入試情報サイトの【総合型選抜】 (<https://kindai.jp/exam/system/ao/>) からダウンロードして利用することも可能です。A4両面印刷のうえ、提出してください。
- (3) 各出願書類には、戸籍上の本名または在留カード (出身学校の調査書に記載された本名または通称名のいずれか) の氏名を記入してください。
- (4) 各出願書類に虚偽の事項を記載したもの、不備のあるものは受け付けません。

<提出先>

近畿大学 和歌山キャンパス学生センター入試係
〒649-6493 和歌山県紀の川市西三谷930
TEL: (0736) 77-3888

※出願書類は巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて**必ず簡易書留・速達で郵送**してください。

(出願締切日必着)

3 選考方法

授業（45分）を受講し、グループでワークショップ（45分）に取り組み、レポートを作成する（45分）。授業の受講態度、ワークショップに対する取り組み姿勢、レポートの内容、出願書類（調査書含む）により総合的に評価し選考します。

【授業】

- ・データの分析（数Ⅰの範囲）

【ワークショップ】

- ・例題にグループで取り組む
- ・レポート作成に必要なスキルを修得する

【レポート】

- ・計算問題（例：平均値、中央値、標準偏差など）
- ・グラフの作成（例：箱ひげ図など）
- ・授業内容に関する記述式の設問
- ・ワークショップの感想 など

<試験当日のスケジュール>

時間 学科	10:00	10:30~11:15	11:30~12:15	12:15~13:00	13:00~13:45
全 学 科	集合	授業	ワークショップ	昼休憩	レポート作成

4 受験上の注意

- （1）受験番号、集合場所、試験場等の詳細は、受験ポータルサイト「UCARO」にログインし、メニューにある「受験一覧」から照会する出願番号の「受験票・受験番号照会」を選択し、確認してください。また、「UCARO」メッセージから詳細を連絡する場合がありますので、必ず確認するようにしてください。
- （2）受験票の発送はありませんので、受験ポータルサイト「UCARO」から各自印刷し、持参してください。（p.7参照）
【UCARO 受験票掲載日】 令和7年10月9日(木)16:00
- （3）当日は、午前10時までに、指定された教室に入室してください。
- （4）やむを得ない事情によって遅刻した場合は、和歌山キャンパス2号館1階和歌山キャンパス学生センター教務・学生担当窓口（以下、教務・学生担当窓口）に申し出てください。
- （5）学力試験、ワークショップの途中で退出は原則できません。
- （6）受験票を忘れた場合は、教務・学生担当窓口に申し出てください。
- （7）試験室においては、すべて監督者の指示に従ってください。
- （8）その他、試験当日必要とする事項などは、受験票へ記載、または詳細を大学のホームページに掲載します。
- （9）会場を下見する場合は教室などには入れません。校舎の位置を確認するだけにとどめてください。
- （10）試験当日は可能な限り公共交通機関を利用して来学してください。やむを得ない事情により車で来学される際には学生駐車場をご利用ください。

工学部

- 化学生命工学科 ■ 機械工学科 ■ ロボティクス学科
- 電子情報工学科 ■ 情報学科 ■ 建築学科

1 出願条件

工学部および学科のアドミッション・ポリシーに則り、志望する各学科が指定する個別の出願条件（下表 1 参照）を満たす者。
※工学部および学科のアドミッション・ポリシーは以下からご参照ください。

<https://www.kindai.ac.jp/about-kindai/principle/policy/undergraduate/engineering/>



(表 1)

学 科	各学科が指定する個別の出願条件	
化学生命工学科	数学の 基礎学力を 有すること	生物、化学に興味、探究心があり意欲的に学ぶ強い意志があること。
機械工学科		物理、数学分野において理解力・考察力があること。機械工学を学ぶ意欲と自己の将来像や夢が明確であること。
ロボティクス学科		ロボットおよび関連分野に強い探究心を持っていること。
電子情報工学科		電子や情報の技術に関連する話題において、相手の話を聞き取り、自己の意見を表現するコミュニケーション能力があること。
情報学科		情報技術の基礎的事項に対する理解力があること。情報技術を学ぶ動機・意欲と探究心を持ち、自己の将来像が明確であること。
建築学科		建築、インテリアデザインに興味があり、積極的かつ意欲的に取り組む姿勢があること。

2 出願について

<出願書類>

「出願書類」は、試験当日の自己アピール等で使用する「持参物」とは別の書類です。

「持参物」に関する詳細は<試験内容>の **自己アピール等の概要**（p.45参照）を確認してください。

① 出願写真データ	インターネット出願時に出願写真データをアップロードいただけます。郵送の必要はありません。 ※写真データは、学生証用写真等に使用します。 詳細については 出願写真データについて （p.51参照）を確認ください。
② 出願資格を証明する書類	調査書（厳封したもの） 高等学校卒業見込みの者は、第 3 学年 1 学期まで、卒業した者は第 3 学年修了時までのものとします。2 学期制の高等学校においては第 3 学年前期までのもの、それが不可能な場合は前期中間までのもの、または第 2 学年までのものとします。 その他 ※ 高等学校卒業程度認定、大学入学資格検定、外国の教育制度に基づく高等学校の出身者、文部科学大臣の指定した者、在外教育施設
③ 志望理由書 【巻末 様式 3】 (p.62)	大学入学後に学びたいことや大学卒業後の進路・目標を含め、志望する学科に関心をもった経緯や理由を800字程度で記入してください。
④ 活動報告書 【巻末 様式 4】 (p.64)	各種競技・コンクール・展覧会・懸賞論文・ボランティアの受賞参加歴、資格・検定試験の名称を記載してください。 (例) スポーツ競技の成績・大会への参加や受賞歴、海外留学経験、ボランティアの参加歴・TOEIC・実用英語技能検定・実用数学技能検定・情報技術検定等 【重要】 数理・情報系の資格・検定については筆記試験（数学）に加点します。 詳細については47ページを確認してください。

⑤ 資格・検定試験の 取得を示す資料(写)	④で示した受賞、参加歴、資格・検定試験の取得を証明する資料を出願書類へ同封してください。証明する資料が無い場合は同封しなくてもかまいませんが、数理・情報系の資格・検定は同封が無い場合には加点対象になりません。 ア. 資格・検定等の証明書のコピー イ. スポーツ競技の成績を証明できる書類のコピー等 ウ. TOEIC®、TOEFL®、実用英語技能検定等の語学力を証明する書類のコピー エ. 高等学校在学中の海外留学経験を証明する書類のコピー 【注意事項】 ・A4サイズ(片面)にコピーしてください。 ・提出資料のすべてに氏名、志望する学科を必ず記入してください。
--------------------------	---

※【高等学校卒業程度認定】

- 次の①～③の内いずれかが必要
- ・高等学校卒業程度認定試験合格者
①合格証明書（令和7年度高等学校卒業程度認定試験については受験票の写しも可）
 - ・単位修得による令和7年度高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者
②修得見込証明書（合格に必要な残りの試験科目分）
 - ③高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書

【大学入学資格検定】

- 次の①および②を各1通提出
- ①検定合格証明書
 - ②検定合格成績証明書

【外国の教育制度に基づく高等学校の出身者】

- ・外国の学校の成績証明書および在籍期間が記載されている証明書（成績証明書に在籍期間が記載されている場合は不要）。なお、日本語または英語で記載されていない書類は、大使館等の翻訳証明付きの和訳または英訳も提出してください。
- ・大学進学のための統一試験のある教育制度について、当該制度またはその他の規則にしたがって統一試験等を受験した場合は、その統一試験の成績証明書

【文部科学大臣の指定した者】

- ・海技教育機構（旧海員学校）の本科の卒業（見込）者
①成績証明書
②卒業または卒業（見込）証明書
- ・国際バカロレア資格取得者（IBディプロマ）、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）、およびGCE（Aレベル）取得者
①外国の教育制度に基づく高等学校出身者は、当該制度またはその他の規則に従って受験した統一試験等の成績証明書
②国際バカロレア資格取得者はその資格証書（写し）を、取得見込の場合、在籍又は出身学校の学校長、進路指導担当者が作成した国際バカロレア資格の取得見込み証明書（任意様式）およびIBディプロマ「Predicted Grades」又は「Anticipated Grades」を提出してください。
※国際バカロレア資格を取得見込みで出願し合格した者が、令和8年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格を取り消します。
- ・国際的な評価団体の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者および修了見込みの者
①出身校の成績証明書
②出身校の卒業または修了（見込）証明書

【在外教育施設】

- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程の修了（見込）証明書および成績証明書

＜出願書類提出の注意事項＞

- （1）一度提出された書類は返還いたしません。
- （2）出願書類の文字は分かりやすく書き、黒ボールペンまたは黒インク（フリクションペン等の消せるインクは不可）で丁寧に記入してください。
また、志望理由書については、本学の入試情報サイトの【総合型選抜】からダウンロードして利用することも可能です。A4両面印刷のうえ、提出してください。
入試情報サイト【総合型選抜】<https://kindai.jp/exam/system/ao/>



- （3）各出願書類は、戸籍上の本名または在留カード（出身学校の調査書に記載された本名または通称名のいずれか）の氏名を記入してください。
- （4）各出願書類に虚偽の事項を記載したもの、不備なものは受け付けません。

＜提出先＞

近畿大学 広島キャンパス学生センター工学部入試係
〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺1番
TEL (082) 434-7006
※出願書類は巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて必ず簡易書留・速達で郵送してください。
(出願締切日必着)

3 選考方法

教科に関する学力テスト（筆記試験（数学））・口頭試問（自己アピール等を含む）・出願書類（調査書含む）を総合的に判定して、合否判定をします。

- (1) 持参物
- ①受験票（「UCARO」から印刷し、持参してください（p.7参照））

②筆記用具

③口頭試問（自己アピール等を含む）において使用する資料（ **自己アピール等の概要** 参照）
- (2) 試験時間割

学科	時間	10：30	10：30～10：45	11：00～12：00	13：00～
全 学 科		集合	諸注意	筆記試験（数学）	口頭試問 （自己アピール等を含む）

※志願者数により口頭試問の開始時間が増える場合がありますので、試験当日の指示に従ってください。
※口頭試問終了後、随時解散とします。

<試験内容>

- (1) 教科に関する学力テスト
- 数学の能力を評価するための「筆記試験（数学）」を実施します。
筆記試験の出題範囲：「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（数列）」
- (2) 口頭試問（自己アピール等含む）
- 本学部・学科の定めるアドミッション・ポリシーに基づく範囲で口頭試問を実施します。
口頭試問の際には各学科が指定する自己アピールに使用する資料を準備のうえ、持参してください。
 - ・口頭試問（自己アピール等を含む）の時間は、おおむね20分～30分程度です。
 - ・個人面接方式です。志望学科の口頭試問委員（2名）が担当します。
 - ・インターネット回線、およびパソコン周辺機器の貸し出しは原則行っておりません。

志望学科	口頭試問の概要		
全学科	工学部および各学科のアドミッション・ポリシーに基づく範囲で口頭試問を実施します。		

志望学科	自己アピール等の概要		
化学生命工学科	テーマ	「持続可能な社会と将来の目標との関わり」	自分の得意なこと、化学や生物について興味を持っていること、興味を持った経緯、それらを入学後の学修および卒業後の進路目標の達成に向けて、どのように活かしていきたいかを、自身のこれまでの実績・経験を踏まえて発表してください。
	発表方法・資料等について	自己アピールの方法や使用できる物	資料、または持参したノートパソコン等の電子機器を使用した発表。
		自己アピールに使用する資料や作品の持ち込み	サイズ：A4／ページ数：制限なし（時間内に説明できる範囲とする） 作品は印刷物のみ認める。 なお、発表に使用する資料は口頭試問委員用に2部印刷して持参してください。
		試験室に準備してある物	ホワイトボード、マーカー、投影する機器、ケーブル類
機械工学科	テーマ	「自己アピールポイントと機械工学との関わり」	発表では以下のような事柄を含めてください。 ①これまで自分が一生懸命に取り組んできたことや、そのためにどのような努力や活動をしてきたかについての自己アピール。 ②そのとき生じた問題点や、それをどのように克服したかについて。 ③自分がどれだけ機械や機械工学に興味を持っているか。 ④自己アピールポイントを生かしてこれからどのように機械工学を学んでいきたいか。行動力や粘り強さを説明するため、どんな時に自分は力を発揮できたかよく自己分析をしてください。
	発表方法・資料等について	自己アピールの方法や使用できる物	紙媒体による資料を使用した発表に限る。
		自己アピールに使用する資料や作品の持ち込み	サイズ：A4／ページ数：片面5ページ以内（図や写真の挿入も含める） 自己アピールで自作の作品を使用する場合、現物は持参せず、自己アピールに使用する資料内に収めること。 なお、発表に使用する資料は口頭試問委員用に2部印刷して持参してください。
		試験室に準備してある物	なし

ロボティクス学科	テーマ	「ロボティクス学科で実現したい目標と将来の夢」	ロボットに興味を持った経緯、大学で行いたい研究や作りたいロボット、入学後にどのような分野の知識を高め、それを卒業後の進路においてどのように活かしたいかなどを、自身の経験を踏まえて発表してください。また、プログラム・ロボット等の作成経験がありましたら併せて発表をしてください。
	発表方法・資料について	自己アピールの方法や使用できる物	資料、または持参したノートパソコン等の電子機器を使用した発表。
		自己アピールに使用する資料や作品の持ち込み	サイズ：A4／ページ数：制限なし（図や写真を挿入しても良い） 自作の作品を持参しても良い。 なお、発表に使用する資料は口頭試問委員用に2部印刷して持参してください。ノートパソコンを使用して自作の作品（ソフト等）を紹介する場合も、その画面を印刷した資料を2部持参してください。
		試験室に準備してある物	なし ※パソコン・投影する機器・ケーブル類は貸与しません。
電子情報工学科	テーマ	「私が電子情報工学を学ぶ理由」または「私が電子情報工学科で学びたいこと」	自分の得意なこと・興味を持っていること・将来の目標などを題材とし、電子情報工学科で特に力を入れて学びたいことについて発表してください。
	発表方法・資料について	自己アピールの方法や使用できる物	資料、または持参したノートパソコン等の電子機器を使用した発表。
		自己アピールに使用する資料や作品の持ち込み	サイズ：A4／ページ数：片面2ページ以内（図や写真の挿入も含める） 自作の作品を持参しても良い。 なお、発表に使用する資料は口頭試問委員用に2部印刷して持参してください。ノートパソコンを使用して自作の作品（ソフト等）を紹介する場合も、その画面を印刷した資料を2部持参してください。
		試験室に準備してある物	ホワイトボード、マーカー ※パソコン・投影する機器・ケーブル類は貸与しません。
情報学科	テーマ	「自己アピールポイントと情報技術との関わり」	自分の得意なこと、情報技術について興味を持っていること、興味を持った経緯、それらを入学後の学修および卒業後の進路目標の達成に向けて、どのように活かしていきたいかを、自身のこれまでの実績・経験を踏まえて発表してください。
	発表方法・資料について	自己アピールの方法や使用できる物	資料、または持参したノートパソコン等の電子機器を使用した発表。
		自己アピールに使用する資料や作品の持ち込み	サイズ：指定なし／ページ数：指定なし（図や写真を挿入しても良い） 自作の作品を持参しても良い。 なお、発表に使用する資料は口頭試問委員用に2部印刷して持参してください。ノートパソコンを使用して自作の作品（ソフト等）を紹介する場合も、その画面を印刷した資料を2部持参してください。
		試験室に準備してある物	なし ※パソコン・投影する機器・ケーブル類は貸与しません。
建築学科	テーマ	「建築と私」または「インテリアデザインと私」	自分の得意なこと、建築・インテリアについて興味を持っていること、興味を持った経緯、それらを入学後の学修および卒業後の進路実現に向けてどのように活かしていきたいかを、自身のこれまでの実績・経験を踏まえて発表してください。 例：「私の目指す建築家（技術者）像」「私の好きな建築家（建築物）」「私の好きなインテリアデザイン」「私の考える災害に強い建築」「私の考えるまちづくり」「私の考える環境にやさしい建築」「私の考える未来の建築」「災害ボランティアで考えたこと」
	発表方法・資料について	自己アピールの方法や使用できる物	紙媒体による資料を使用した発表に限る。
		自己アピールに使用する資料や作品の持ち込み	サイズ：A4／ページ数：片面2ページ以内（図や写真の挿入も含める） 設計作品、図面、デッサンポスターなどの作品を持参しても良い。 作品は印刷物のみ認める。 なお、発表に使用する資料は口頭試問委員用に2部印刷して持参してください。
		試験室に準備してある物	なし

(3) 数理・情報系資格・検定による加点制度について

以下に示す資格・検定を取得している場合、筆記試験（数学）に加点します。

資格・検定等の名称	主催機関名	資格・検定級位
実用数学技能検定	日本数学検定協会	準2級以上
計算技術検定	全国工業高等学校長協会	2級以上
基本情報技術者試験	経済産業省	合格
ITパスポート試験	経済産業省	合格
プログラミング能力検定	プログラミング能力検定協会	レベル3以上
情報技術検定	全国工業高等学校長協会	2級以上
情報処理検定試験	全国商業高等学校協会	2級以上

※上記以外の数理・情報系の資格・検定についても加点対象となる場合があります。
※対象となる資格や点数等、詳細についてはお答えしておりません。
※加点の対象とする資格・検定試験は原則として高等学校在学中に取得したものとします。

4 受験上の注意

- (1) 受験番号、集合場所、試験場等の詳細は、受験ポータルサイト「UCARO」にログインし、メニューにある「受験一覧」から照会する出願番号の「受験票・受験番号照会」を選択し、確認してください。
また、「UCARO」メッセージから詳細を連絡する場合がありますので、必ず確認するようにしてください。
- (2) 受験票の発送はありませんので、受験ポータルサイト「UCARO」から各自印刷し、持参してください。(p.7参照)
【UCARO 受験票掲載日】令和7年10月9日(木)16:00
- (3) 当日は、午前10時30分までに、指定された教室に入室してください。
- (4) 筆記試験（数学）は午前11時00分から開始しますが、やむを得ない事情によって遅刻した場合は、広島キャンパスA館1階 広島キャンパス学生センター教務学生担当窓口（以下、教務学生担当窓口）に申し出てください。
- (5) 筆記試験（数学）・口頭試問の途中で退出は原則できません。
- (6) 受験票を忘れた場合は、教務学生担当窓口に申し出てください。
- (7) 試験室においては、すべて監督者の指示に従ってください。
- (8) その他、試験当日必要とする事項などは、受験票へ記載、または詳細を大学のホームページに掲載します。
- (9) 会場を下見する場合は教室などには入れません。校舎の位置を確認するだけにとどめてください。
- (10) 試験当日は、大学構内の食堂、コンビニは営業しておりません。昼食は各自必ず持参してください。
- (11) 試験当日は、第2学生駐車場をご利用ください（【工学部校舎配置図】参照）。
なお、可能な限り公共交通機関を利用してください。

【工学部校舎配置図】 <https://www.kindai.ac.jp/engineering/files/about/facility/map/engineering-map.pdf>



産業理工学部

■ 生物環境化学科 ■ 電気電子工学科 ■ 建築・デザイン学科
■ 情報学科 ■ 経営ビジネス学科（文系）

1 出願条件

各学科のアドミッション・ポリシーを満たす者。

※各学科のアドミッション・ポリシーは以下からご参照ください。

<https://www.kindai.ac.jp/about-kindai/principle/policy/undergraduate/hose/>



2 出願について

<出願書類>

以下の書類を出願期間内に郵送してください。（出願締切日必着）

① 出願写真データ	インターネット出願時に出願写真データをアップロードいただきます。 郵送の必要はありません。詳細については 出願写真データについて （p.51参照）を確認してください。
② 調査書（厳封したもの）	文部科学省指定の様式により、学校長が出願前 3 カ月以内に作成・厳封したものに限り ます。
③ 自己紹介書 【巻末 様式 1】 (p.58)	巻末の本学所定の用紙を使用してください。 本学の入試情報サイトの【総合型選抜】からダウンロードして利用することも可能です。 A4両面印刷のうえ、提出してください。 入試情報サイト【総合型選抜】 https://kindai.jp/exam/system/ao/
④ 志望理由書 【巻末 様式 3】 (p.62)	
⑤ 活動報告書 【巻末 様式 4】 (p.64)	
⑥ 活動実績を証明する書類・ 資料（写）（任意）	写しを同封してください。

※入学検定料の領収書（本人控え）は、送付いただく必要はありません。

<出願手続における注意事項>

(1) 提出書類について

一度提出された書類は返却いたしません。また、登録情報および各出願書類には、戸籍上の本名または在留カード記載（調査書に記載された本名または通称名のいずれか）の氏名を登録または記入してください。出願登録内容または提出書類に虚偽の事項があるもの、不備があるものは受け付けません。

(2) その他

記載事項が事実と異なる場合や、その他不正事項が判明した場合は受験資格および入学許可を取り消します。

<提出先>

近畿大学 福岡キャンパス学生センター入試係

〒820-8555 福岡県飯塚市柏の森11-6

TEL: (0948) 22-5655

※出願書類は巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に入れて**必ず簡易書留・速達で郵送**してください。

（出願締切日必着）

3 選考方法

書類選考（調査書・自己紹介書・志望理由書・活動報告書）、筆記試験（60分）、口頭試問またはプレゼンテーションによる総合評価

※調査書の学習成績の状況を合否判定に使用します。

学 科	試 験 内 容
生物環境化学科	数学「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル）」 および口頭試問（自己アピール等含む）
電気電子工学科	
建築・デザイン学科	数学「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル）」 および課題に対するプレゼンテーション 課題 「建築やデザインなど『ものづくり』に関するこれまでの取り組み等について、または将来どんな『ものづくり』がしたいのかについて」
情報学科	数学「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル）」 および口頭試問（自己アピール等含む）
経営ビジネス学科（文系）	英語「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ」および課題に対するプレゼンテーション 課題 「自らの経験を当学科の学びにどう活かすか」

生物環境化学科・電気電子工学科・情報学科

【口頭試問（自己アピール等含む）の詳細】

- ・専門分野に関する知識の有無は問いません。
- ・口頭試問（自己アピール等含む）の時間は、おおむね20分程度です。

※自己アピールとは、自身の夢の実現のため、これまで取り組んできた活動について説明し、その活動を通じて獲得した知識や能力を、志望理由を踏まえて大学でどのように発揮するかについて、口頭試問の際に説明してください。

建築・デザイン学科、経営ビジネス学科

【プレゼンテーションの詳細】

- ・プレゼンテーションは5分以内で行ってください。
プレゼンテーション後、質疑応答を行います。
 - ・課題（プレゼンテーション内容）は試験当日に持参してください。（事前提出不要）
 - ・プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）で作成し、1スライド1ページずつをA4またはA3の用紙に印刷したもの、あるいは厚紙または八つ切りの画用紙に手書きしたものを用いて、発表してください。（書式自由）
- ※用紙は複数用いて構いません。
※試験終了後、課題（プレゼンテーション内容）の提出は必要ありません。

<試験当日のスケジュール>

時間 学科	10:30	11:00~12:00	13:30~
全 学 科	集合	筆記試験	口頭試問、 プレゼンテーション

4 受験上の注意

- （1）受験番号、集合場所、試験場等の詳細は、受験ポータルサイト「UCARO」にログインし、メニューにある「受験一覧」から照会する出願番号の「受験票・受験番号照会」を選択し、確認してください。
また、「UCARO」メッセージから詳細を連絡する場合がありますので、必ず確認するようにしてください。
- （2）受験票の発送はありませんので、受験ポータルサイト「UCARO」から各自印刷し、持参してください。（p.7参照）
【「UCARO」受験票掲載日】令和7年10月9日（木）16:00
- （3）当日は、午前10時30分までに、指定された教室に入室してください。
- （4）やむを得ない事情によって遅刻した場合は、福岡キャンパス学生センター入試係に申し出てください。遅刻限度時刻は、原則として試験開始後30分です。
- （5）筆記試験、口頭試問またはプレゼンテーションの途中での退出は原則できません。

インターネット出願の流れ(実施学部共通)

※一部変更となる可能性もありますので、インターネット出願トップページの「出願の流れ(このサイトの使い方)」を必ず確認してください。

STEP1 事前準備

①出願書類

②出願写真データ

③インターネットに接続されたスマートフォン、パソコン、タブレット端末

ご家庭にない場合は、学校など自宅以外のパソコンからも出願が可能です。

【ご利用環境(ブラウザ)】

<デバイス・端末/OS>

◆デバイス…パソコン、タブレット端末、スマートフォン

◆OS…iOS 15以上、Android 12以上

<ブラウザ>

搭載端末の標準ブラウザ

※LINEのブラウザやGoogleアプリなどの利用環境ではうまく機能しない可能性もありますのでご了承ください。

※PCでの閲覧時についてはスマートフォンと同内容のサイトが表示されます。また一部のブラウザ、バージョンでは、表示が崩れる場合がございますのでご了承ください。

※フィーチャーフォン(ガラケー)には対応していません。

◆JavaScript…JavaScriptを使用しているページがある為、ブラウザのJavaScriptを有効にしてください。

④利用可能なメールアドレス

受験ポータルサイト「UCARO(ウカロ)」の登録に必要です。ご登録いただくメールアドレス宛に、大学から入学試験に関する重要なお知らせを配信します。日常的にメールの受信を確認できるメールアドレスを登録してください。

※少なくとも2026年4月末まで使用可能なメールアドレスを登録してください。

メールアドレスをお持ちでない場合は、フリーメール(Gmail、Yahoo!メール等)を取得してください。

ドメイン指定受信を設定している場合は、「@ucaro.net」および「@ucaro.jp」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。

STEP2 「UCARO」への会員登録

出願には、受験ポータルサイト「UCARO(ウカロ)」への会員登録が必要です。

「UCARO」トップページ(<https://www.ucaro.net/>)にスマートフォン等からアクセスし、「新規会員登録」のページから会員登録を行ってください。会員登録にはメールアドレスが必要です。また、メニュー画面の「学校一覧」より近畿大学をお気に入り大学に登録いただくことで、本学からのお知らせが届くようになります。

※他大学出願時に「UCARO」へ会員登録した方は、再度会員登録を行う必要はありません。

※「UCARO」への会員登録は、出願期間より前に行うことができます。なるべく早めに会員登録を行ってください。

メールアドレスを登録します。
【「UCARO」トップページ】



登録したメールアドレス宛に本登録用のURLが記載されたメールが配信されます。
※「@ucaro.net」からメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。

メールに記載されたURLからパスワード・ニックネーム等を登録します。お気に入り大学を選択し、会員登録は完了です。

「UCARO」に関するお問い合わせ(「UCARO」へのログイン・会員登録方法など)

UCARO事務局: TEL(03)6634-6494

受付時間: 10:00~18:00 ※年末年始(12月30日~1月3日)を除く

STEP3 インターネット出願登録

①インターネット出願ページへのアクセス(インターネット出願ページは8月末頃オープン予定です)

検索サイトから「いくぞ近大」で検索して、入試情報サイト(https://kindai.jp/)にアクセスし、エコ出願の「その他入試 出願する」を選択してください。インターネット出願トップページの「出願の流れ(このサイトの使い方)」を必ず読んでから入力内容に沿って、間違いのないように登録してください。



【入試情報サイト】



②試験日程選択

「試験日程一覧<出願情報の登録>」から出願する入試制度の下にある「出願する」ボタンをクリックし、「UCARO」へログインしてください。

③志望情報・個人情報入力

画面の指示に従い、各項目を入力して次に進んでください。

④-1必要書類確認・写真アップロード

出願写真データを画面の案内に従ってアップロードし、必要書類の確認をしてください。

<出願写真データについて>

- ・出願3か月以内に撮影した受験者本人のみが写ったカラー写真(モノクロ・スナップ写真は不可)
- ・上半身、正面(焦点が合ったもの)、無帽(ヘアバンドも不可)、背景無地、枠無しものを使用してください。
- ・制服、私服は問いません。ただし、入学が許可された場合には、この写真は入学後に交付する学生証の写真として使用します。卒業時まで写真交換はできません。
- ・眼鏡着用の場合、レンズは無色透明(ブルーライトカットレンズ等の反射するものは不可)で、レンズに光が反射していないものに限りま。
- ・画像に加工を施していないこと。また、不鮮明なもの(背景と人物の境目がわかりにくいもの等)、サングラス・マスクや髪や影で目元・輪郭を隠している、目を閉じている等、個人の判別、本人確認が困難な写真は使用できません。
- ・平常の顔貌と著しく異なるもの(たとえば、口を開き歯が必要以上に見えているものは不可)
- ・変色や傷、汚れのないもの
- ・証明写真等、プリントアウトした写真を撮影したものは不可。
- ・ファイル形式: JPEG、10MB以内

【受け付けできる写真例】



- ・上部に隙間がある。
- ・水平かつ正面を向いている。
- ・顔の大きさが全体の3分の1以上ある。
- ・両目の瞳が確認できる。
- ・肩の一部が写っている。

【不適当な写真例】※次のような写真の場合は、再請求することがあります。

①頭がきれている



②写真が全体的に暗い(影になっている)



③背景に余計なものが写っている



④プリントされた証明写真をスマートフォンのカメラで撮影している



⑤枠から顔がはみ出している



※出願写真データは画面上でサイズを調整して登録することができますので、顔がはっきり映るように適宜調整してください。(顔が大きすぎる、小さすぎるものは不可)
※出願写真として適切ではないと判断された場合は、再提出になることがあります。出願期間内に再提出を行わない場合、出願は受理できません。
※一度受理された出願写真データは、変更することはできません。

④-2必要書類確認・書類アップロード ※理工学部のみ

必要書類確認画面の下部にある「アップロード」ボタンをクリックし、画面の指示に従い、指定されている出願書類をアップロードしてください。アップロード完了後、必要書類を確認のうえ、次へ進んでください。

【アップロード可能なファイル形式: PDF/1ファイル10MB以内】

<注意事項>

①アップロード完了後、当該出願書類のステータスが<アップロード済(未検査)>と表示されていれば、アップロード完了です。



- ②ファイルサイズが10MBを超えてアップロードできない場合は、書類アップロード画面の「1つ前に戻る」をクリックし、ファイルをアップロードせずに次へ進み、出願登録を完了させてください。
 なお、アップロードできない出願書類は全て郵送してください。(p.26 理工学部 **2出願について**を確認してください。)

<書類アップロード画面>

- ③出願登録完了後に、誤ったファイルをアップロードした等で書類の差替えが必要な場合は、「書類アップロードについて」(p.53参照)を確認してください。

⑤出願登録完了・決済方法の選択

①～④が完了すると出願登録は完了します。出願登録完了画面には6桁の出願番号(受験番号ではありません)が表示されます。出願番号は出願内容の確認等に必要となります。※出願登録が完了すると、登録したメールアドレスにインターネット出願登録完了メールが届きます。このメールには、出願番号等が記載されていますので、大切に保管しておいてください。次に「決済方法を選択する」ボタンから画面の指示に従って、入学検定料の納入方法を選択してください。「クレジットカードで支払う」、「コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで支払う」のいずれかを選択できます。

STEP4 入学検定料の支払い ※入学検定料の支払い前に「STEP5 出願書類の郵送」を行っても構いません。

次の①～④のいずれかの方法でお支払いください。(詳細については、出願登録完了画面に表示される「決済方法を選択する」ボタンから進んだ画面で決済方法を選び、「決済サイトに進む」ボタンを押すと表示される案内に従ってください)

- ①コンビニ **現金支払**
- ②金融機関ATM【Pay-easy】 **現金支払** **キャッシュカード**
- ③ネットバンキング
決済サイトの画面に従ってお支払いください。
- ④クレジットカード
お支払いされるカード名義人は受験者本人でなくても構いません。

【注意事項】

- ・インターネット出願は24時間可能です。
- ・入学検定料の他に払込手数料が必要です。
- ・入学検定料の支払いは出願締切日(23:59:00)までに完了させてください。(営業時間は金融機関ATMやコンビニなどの施設によって異なります)
- ・出願締切日が近づきますと、アクセスの集中によりシステムの遅延や接続しにくい状況が発生する可能性があります。入学検定料の支払い手続きが完了していない場合、出願は完了となりませんので、余裕をもってお早めにお手続きをお済ませください。
- ・コンビニ設置のATMはご利用いただけません。
- ・一度納入された入学検定料は原則として返還いたしません。
- ・入学検定料の支払いが完了すると、登録したメールアドレスに入学検定料支払完了メールが届きます。
- ・入学検定料納入後は登録内容を変更できませんので、注意してください。
- ・出願期間後の出願手続きはいかなる理由があっても一切認めません。
- ・いずれの支払い方法においても本学の領収書は発行しませんので、振込控等は大切に保管してください。

STEP5 出願書類の郵送

各学部ページに記載されている出願書類を確認し、出願用封筒に入れ、出願期間内(出願締切日必着)に郵便局の窓口から簡易書留・速達で郵送してください。(ポストへの投函不可)

※出願確認票は印刷する必要はありません。

出願完了

出願期間内に「インターネット出願ページでの出願登録」「入学検定料の支払い」「出願書類の郵送」をすべて行うことで完了します。

【書類アップロードについて】※理工学部のみ

出願登録完了後に、誤ったファイルをアップロードした等でアップロードした書類の差替えが必要な場合は以下の手順で差替えをしてください。(出願期間内に限ります)

- ・入試情報サイト (https://kindai.jp/) にアクセスしてください。
- ・トップページにあるエコ出願の「その他入試 出願する」を選択し、ログインしてください。
- ・ログイン後、該当する出願番号の「確認・変更・決済」ボタンをクリックすると、出願登録完了画面が表示されます。



- ・出願登録完了画面の「郵送書類」の下部にある「変更」ボタンをクリックすると、必要書類確認画面に遷移しますので、下部にある「アップロード」ボタンをクリック後、アップロードした書類を差替えてください。
- ※出願登録完了画面の「郵送書類」のアップロードした出願書類の横に<アップロード済(検査済)>と表示されている場合は、差替えが出来ませんので理工学部学生センターへご連絡ください。

<出願登録完了画面>

<必要書類確認画面>

インターネット出願サイトのデザインや表示内容は、変更となる可能性があります。

Web出願ページにおける注意事項

- 1.登録した情報の変更
入学検定料納入前であれば、志望情報、個人情報等の登録内容の変更が可能です。(出願期間内に限ります)
入学検定料納入後は、登録内容は変更できませんので注意してください。入学検定料納入後に個人情報等に誤りがあった場合は、お問い合わせ先(p.15参照)までご連絡ください。
- 2.登録データの有効期限について
登録されたデータは入学検定料の納入期限内は保持されますが、支払いがされないまま期限を過ぎると無効になります。
- 3.氏名等の登録について
・戸籍上の本名または在留カード記載(調査書に記載された本名または通称名のいずれか)の氏名を登録してください。(氏名が10文字以上の場合は9文字以内で入力してください。入学後に氏名訂正の申請をしていただきます。)
・氏名や住所等の個人情報を入力する際に、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。
その場合は、代替の文字を入力してください。入学後に、正しい漢字を登録することができます。
<例>(はしごだか)高木→高木 (たちぎき)山崎→山崎
(ローマ数字)Ⅲ→(アルファベットのアイ)III

経済学部・情報学部のみ対象 「YouTube」による動画の提出について

1. YouTubeによる提出

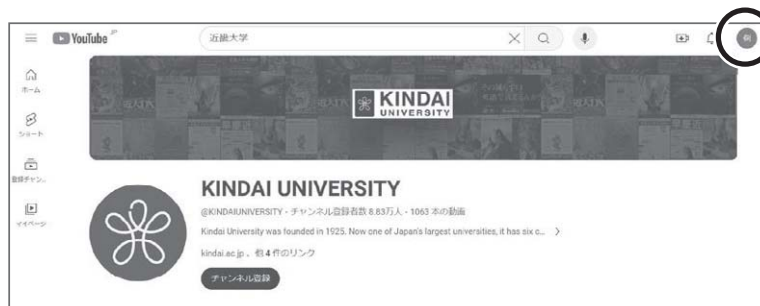
(1) YouTubeに動画をアップロードし、そのURLを各学部の学生センターまでメールにて送信してください。

学部	詳細	メール件名	提出先
経済学部	p.18	プレゼン動画・受験者氏名	経済学部学生センター keizai-nyushi@eco.kindai.ac.jp
情報学部	p.39	自己PR動画・受験者氏名	情報学部学生センター info-f@itp.kindai.ac.jp

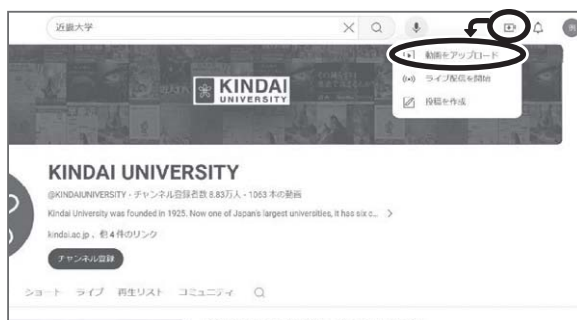
- (2) URLの送信は、出願締切日(23:59:59)までに済ませてください。なお、送信後に動画の修正等が発覚した場合は、出願が無効となります。よく確認してから送信してください。
- (3) 受験者本人と近畿大学だけが閲覧できるように「限定公開」としてください。受験者本人と近畿大学以外が閲覧できる状況になった場合でも、本学は一切責任を負いません。
- (4) YouTubeの利用規約やガイドラインを事前に確認の上、遵守してください。
- (5) 動画のタイトルは、受験者氏名としてください。
- (6) 動画に関し、第三者より著作権、肖像権その他一切の権利に関する侵害の苦情・申立がなされた場合は、出願者の責任と負担で解決するものとなります。

2. アップロード方法

- (1) YouTubeサイト(<http://www.youtube.com/>)にアクセスします。
- (2) YouTubeアカウントにログインします。YouTubeアカウントをお持ちでない方は、「Googleアカウント(無料)」を新規取得してください。



(3) ログイン後、「動画をアップロード」を選択します。



(4) 「ファイルを選択」で、録画した動画を選択します。



(5) 「タイトル(必須)」は受験者氏名としてください。「視聴者」は「いいえ、子ども向けではありません。」を選択してください。

(6) 「動画の要素」「チェック」は問題がなければ、次へ進んでください。

(7) 次に、「公開設定」をクリックし、「限定公開」にチェックし、「保存」をします。

(8) 「動画リンク」に記載されたURLを各学部の学生センターまでメールにて送信してください。

2025年度(令和7年度) 総合型選抜結果

<学科・専攻・コース別結果>

学 部	学 科 ・ 専 攻 ・ コース		志願者数		受験者数		合格者数		競争率	
			令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度
経 済 学 部	経済学科		33	—	33	—	11	—	3.0	—
	国際経済学科		16	—	16	—	6	—	2.7	—
	総合経済政策学科		18	—	18	—	8	—	2.3	—
	学 部 計		67	—	67	—	25	—	2.7	—
理 工 学 部	理 学 科	数学コース	5	—	5	—	0	—	—	—
		物理学コース	1	—	1	—	0	—	—	—
		化学コース	0	—	0	—	0	—	—	—
		学 科 計	6	—	6	—	0	—	—	—
	生命科学科		5	—	5	—	1	—	5.0	—
	応用化学科		4	—	4	—	3	—	1.3	—
	機械工学科		1	—	1	—	0	—	—	—
	電気電子通信工学科		10	—	10	—	3	—	3.3	—
	社会環境工学科		0	—	0	—	0	—	—	—
	エネルギー物質学科		3	—	3	—	3	—	1.0	—
	学 部 計		29	—	29	—	10	—	2.9	—
文 芸 学 部	文 学 科	日本文学専攻 創作・評論コース	4	6	4	6	1	2	4.0	3.0
		舞台芸術専攻	32	25	32	25	4	3	8.0	8.3
	芸術学科	造形芸術専攻	15	27	15	27	2	5	7.5	5.4
		学 科 計	47	52	47	52	6	8	7.8	6.5
	文化・歴史学科		10	4	10	4	1	0	10.0	—
	文化デザイン学科		4	12	4	12	3	3	1.3	4.0
	学 部 計		65	74	65	74	11	13	5.9	5.7
総合社会学部	総合社会学科	環境・まちづくり系専攻	78	—	78	—	5	—	15.6	—
国 際 学 部	国際学科	グローバル専攻	73	44	72	43	54	35	1.3	1.2
		東アジア専攻 韓国語コース	4	—	4	—	3	—	1.3	—
	学 部 計		77	44	76	43	57	35	1.3	1.2
情 報 学 部	情報学科		20	25	20	25	12	9	1.7	2.8
生 物 理 工 学 部	生物工学科		11	—	9	—	7	—	1.3	—
	遺伝子工学科		6	—	6	—	5	—	1.2	—
	食品安全工学科		4	—	4	—	3	—	1.3	—
	生命情報工学科		1	—	1	—	1	—	1.0	—
	人間環境デザイン工学科		3	—	3	—	3	—	1.0	—
	医用工学科		0	—	0	—	0	—	—	—
	学 部 計		25	—	23	—	19	—	1.2	—
工 学 部	化学生命工学科		11	20	11	20	9	19	1.2	1.1
	機械工学科		7	4	7	4	7	4	1.0	1.0
	ロボティクス学科		8	10	8	10	8	8	1.0	1.3
	電子情報工学科		11	7	11	7	10	7	1.1	1.0
	情報学科		23	16	22	16	16	9	1.4	1.8
	建築学科		14	17	14	17	13	14	1.1	1.2
	学 部 計		74	74	73	74	63	61	1.2	1.2
産 業 理 工 学 部	生物環境化学科		5	3	5	3	4	3	1.3	1.0
	電気電子工学科		4	9	4	9	4	7	1.0	1.3
	建築・デザイン学科		3	16	3	16	1	7	3.0	2.3
	情報学科		3	7	3	7	1	2	3.0	3.5
	経営ビジネス学科		12	5	11	4	3	3	3.7	1.3
	学 部 計		27	40	26	39	13	22	2.0	1.8

<選抜方式別結果>

学 部	選 抜 方 式	志願者数		受験者数		合格者数		競争率	
		令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度
経 済 学 部	総合型選抜 A (グローバルキャリア志向型)	19	—	19	—	6	—	3.2	—
	総合型選抜 B (ビジネス・データサイエンス志向型)	25	—	25	—	9	—	2.8	—
	総合型選抜 C (起業志向型)	23	—	23	—	10	—	2.3	—
	合 計	67	—	67	—	25	—	2.7	—

各種書式

自己紹介書（様式1）	p.58
▶使用学部：経営、文芸、総合社会、国際、生物理工、産業理工	
審査資料（様式2）	p.60
▶使用学部：理工	
志望理由書（様式3）	p.62
▶使用学部：経営、文芸、総合社会、国際、生物理工、工、産業理工	
活動報告書（様式4）	p.64
▶使用学部：経営、国際、生物理工、工、産業理工	

各種様式 使用学部早見表

	経済学部	経営学部	理工学部	文芸学部	総合社会 学部	国際学部	情報学部	生物理工 学部	工学部	産業理工 学部
自己紹介書（様式1）		○		○	○	○		○		○
審査資料（様式2）			○							
志望理由書（様式3）		○		○	○	○		○	○	○
活動報告書（様式4）		○				○		○	○	○

※指定された様式以外の書類の提出が必要な場合があります。詳しくは、各学部ページの「**出願について**<出願書類>」をご確認ください。

※ 本学の入試情報サイトの【総合型選抜】からダウンロードして利用することも可能です。
A4印刷のうえ、提出してください。
入試情報サイト【総合型選抜】<https://kindai.jp/exam/system/ao/>



(経営学部、文芸学部、総合社会学部、国際学部、生物理工学部、産業理工学部)

自己紹介書

志望学部	志望学科	志望専攻・コース※	フリガナ 志願者名	

※経営学部の志願者は「志望専攻・コース」欄に志望する選抜方式 A ～ D のいずれかを記入してください。

選抜方式 C (リスキリング型) でイブニング履修を希望する場合は「志望学科」欄に「経営学科 (イブニング履修)」と記入してください。
ただし、イブニング履修は経営学科企業経営コースのみ選択可です。

【1】学歴等を記入してください。

(高校入学から順に現在までの学歴 (予備校、大学、各種専門学校を含む) を記入してください。)

(所在地: 国内は都道府県、海外は国、州を記入してください。)

年	月	学 歴 ・ 職 歴 (各別にまとめて書く)

【2】日本国外の滞在・居住先 (観光旅行は除く。)

滞在・居住先国名	帯同者	期 間	目的 (留学の場合は派遣団体)
		年 月 ～ 年 月 年 か月	
		年 月 ～ 年 月 年 か月	
		年 月 ～ 年 月 年 か月	
		年 月 ～ 年 月 年 か月	

※国際学部の志願者は、様式4(活動報告書)に出願条件に合うものを記載してください。

審査資料

志望学部	理工 学部	志望学科	学科	コース
------	-------	------	----	-----

＊【募集学部・学科・専攻・コースおよび人員】において、コースがない場合は、記入不要です。

フリガナ	
志願者名	

自己紹介、志望理由、活動報告を以下の点に留意し、パソコンを利用してA4用紙10枚以内で作成してください。
(この資料から、志願度の高さや学科・コース選択にミスマッチがないかも確認します。)

- ① 自己紹介：自己PRをこれまでの学習、活動経歴、資格取得などを含めて記述してください。
- ② 志望理由：出願する学科・コースを志望する理由を「大学入学後の学修意欲」や「自己の将来像や目標」なども含めて記述してください。
- ③ 活動報告：出願する学科・コースに関連して、積極的に取り組んだ探求学習や課題研究などの発表成果・実績について、図や写真を挿入するなど工夫して記述してください。

なお、この資料は、第1次審査に合格した後の第2次審査でプレゼンテーションが課されている場合に使用しても構いません。(プレゼンテーションの時間を満足するための資料の増減を認めます。)

(経営学部、文芸学部、総合社会学部、国際学部、生物理工学部、工学部、産業理工学部)

志望理由書

志望学部	志望学科	志望専攻・コース※	フリガナ 志願者名	

※経営学部の志願者は「志望専攻・コース」欄に志望する選抜方式 A～D のいずれかを記入してください。

選抜方式 C (リスキリング型) でイブニング履修を希望する場合は「志望学科」欄に「経営学科 (イブニング履修)」と記入してください。

ただし、イブニング履修は経営学科企業経営コースのみ選択可です。

大学入学後に学びたいことや大学卒業後の進路・目標を含め、志望する学部、学科、専攻・コースに関心をもった経緯や理由を 800 字程度で記入してください。特に志望先が専攻・コースで募集している場合は、その専攻・コースに関心を持った経緯や理由を記入してください。

※総合社会学部の志願者については、P33 **2 出願について<出願書類>** を参照し志望理由書を作成してください。

(経営学部、国際学部、生物理工学部、工学部、産業理工学部)

活動報告書

志望学部	志望学科	志望専攻・コース※	フリガナ 志願者名	

※経営学部の志願者は「志望専攻・コース」欄に志望する選抜方式 A ～ D のいずれかを記入してください。

選抜方式 C (リスキリング型) でイブニング履修を希望する場合は「志望学科」欄に「経営学科 (イブニング履修)」と記入してください。
ただし、イブニング履修は経営学科企業経営コースのみ選択可です。

これまでの活動実績のうち、主なものを記入してください。

No	名称 (部活動, 発表, 資格, 受賞など)	活動の期間等 (活動の期間や発表, 資格取得, 受賞年月など)	主催機関名等
例	●●ボランティア	20●●年●月●日～20●●年●月●日	●●協会
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

※活動実績を証明する書類・資料を添付する場合は「No」と同一番号を記入し、どの活動の証明に該当するのか分かるようにして提出してください。

- 【証明書の例】 ア 資格・検定等の証明書のコピー
イ 団体による各種証明書上記に類する書類
ウ 上記に類する書類

※国際学部の志願者は、出願条件に合うもののみを記載してください。

※工学部の「数学・情報系資格・検定による加点制度」は、証明する資料がない場合は加点対象になりません。

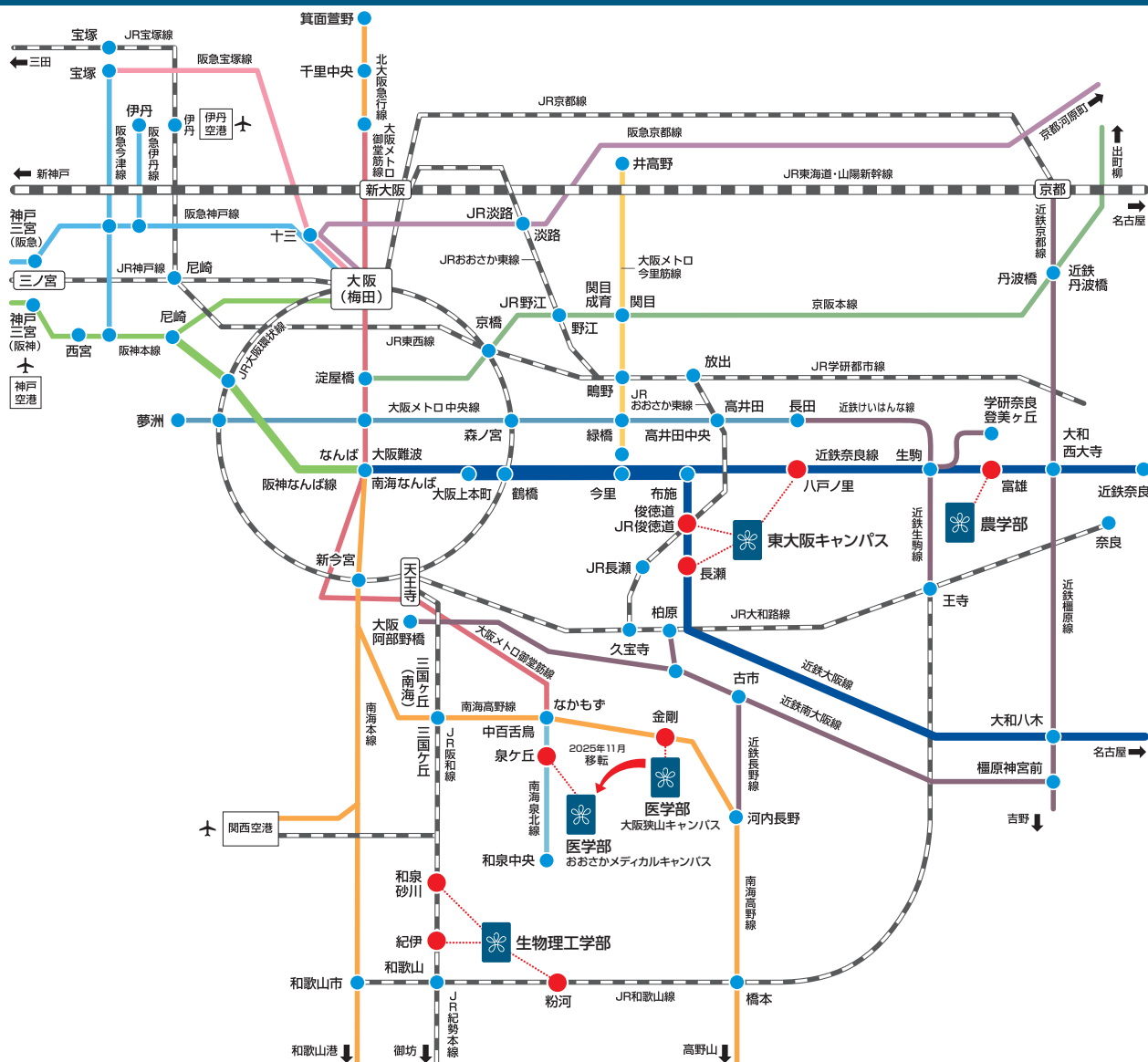
[illegible]

出願書類送付用宛名ラベル

出願書類を送付する際に、巻末に挟み込まれた送付用封筒または市販の封筒に貼付してください。
志望する学部により、住所・宛先が異なりますのでご注意ください。
出願書類は必ず各学部入試係へ簡易書留・速達で郵送してください。

<p style="text-align: right;">＜経済学部＞</p> <p>〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1</p> <p>近畿大学 経済学部 学生センター入試係 行</p>	<p style="text-align: right;">＜経営学部＞</p> <p>〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1</p> <p>近畿大学 経営学部 学生センター入試係 行</p>
<p style="text-align: right;">＜理工学部＞</p> <p>〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1</p> <p>近畿大学 理工学部 学生センター入試係 行</p>	<p style="text-align: right;">＜文芸学部＞</p> <p>〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1</p> <p>近畿大学 文芸学部 学生センター入試係 行</p>
<p style="text-align: right;">＜総合社会学部＞</p> <p>〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1</p> <p>近畿大学 総合社会学部 学生センター入試係 行</p>	<p style="text-align: right;">＜国際学部＞</p> <p>〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1</p> <p>近畿大学 国際学部 学生センター入試係 行</p>
<p style="text-align: right;">＜情報学部＞</p> <p>〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1</p> <p>近畿大学 情報学部 学生センター入試係 行</p>	<p style="text-align: right;">＜生物理工学部＞</p> <p>〒649-6493 和歌山県紀の川市西三谷930</p> <p>近畿大学 和歌山キャンパス 学生センター入試係 行</p>
<p style="text-align: right;">＜工学部＞</p> <p>〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺1</p> <p>近畿大学 広島キャンパス 学生センター 工学部入試係 行</p>	<p style="text-align: right;">＜産業理工学部＞</p> <p>〒820-8555 福岡県飯塚市柏の森11-6</p> <p>近畿大学 福岡キャンパス 学生センター入試係 行</p>
<p style="text-align: right;">＜_____学部＞</p> <p>〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1</p> <p>近畿大学 _____学部 学生センター入試係 行</p>	

東大阪キャンパス(経済学部・経営学部・理工学部・文芸学部・総合社会学部・国際学部・情報学部) 和歌山キャンパス(生物理工学部)



東大阪キャンパス

経済学部 TEL.(06) 4307-3043
経営学部 TEL.(06) 4307-3045
理工学部 TEL.(06) 4307-3047
文芸学部 TEL.(06) 4307-3061

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1
総合社会学部 TEL.(06) 4307-3062
国際学部 TEL.(06) 4307-3104
情報学部 TEL.(06) 4307-3116

アクセス方法

- 近鉄大阪線「長瀬」駅下車 徒歩約10分
- 近鉄奈良線「八戸ノ里」駅下車 徒歩約20分
([「八戸ノ里」駅から「近畿大学東門前」へ直行バスが運行しています])
- JRおおさか東線「俊徳道」駅下車 バス約15分
([「俊徳道」駅から「近畿大学東門前」へ直行バスが運行しています])

和歌山キャンパス

〒649-6493 和歌山県紀の川市西三谷930
生物理工学部 TEL.(0736) 77-3888

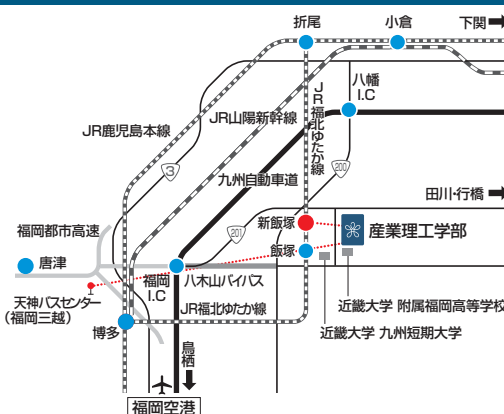
アクセス方法●JR阪和線「紀伊」駅下車 バス約20分

広島キャンパス(工学部)



〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺1
工学部 TEL.(082) 434-7006
アクセス方法●JR山陽本線「西高屋」駅下車 バス約5分

福岡キャンパス(産業理工学部)



〒820-8555 福岡県飯塚市柏の森11-6
産業理工学部 TEL.(0948) 22-5655
アクセス方法●JR福北ゆたか線「新飯塚」駅下車 バス約5分

東大阪キャンパス

経済学部 / 経営学部 / 理工学部 /
文芸学部 / 総合社会学部 /
国際学部 / 情報学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL 経済学部 (06) 4307-3043
経営学部 (06) 4307-3045
理工学部 (06) 4307-3047
文芸学部 (06) 4307-3061
総合社会学部 (06) 4307-3062
国際学部 (06) 4307-3104
情報学部 (06) 4307-3116

和歌山キャンパス

生物理工学部

〒649-6493 和歌山県紀の川市西三谷930
TEL (0736) 77-3888

広島キャンパス

工学部

〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺1
TEL (082) 434-7006

福岡キャンパス

産業理工学部

〒820-8555 福岡県飯塚市柏の森11-6
TEL (0948) 22-5655